資料３

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　国語　]　　発行者の番号･略称[　２　東書　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　第１学年で原爆、第３学年で東日本大震災・ウクライナを扱っており、社会への問題意識を養い、平和について考えを深められる内容となっている。 ア　古典を扱った資料教材がカラー見開きで豊富に掲載されている。 イ　古典教材「論語」に現代語訳が付記され、分かりやすい。 ウ　「中学生におすすめの本」が巻末にまとめて記載されている。
(2) 構成･分量	ア　文法について、第２学年で品詞を全て学ぶように作られている。その分、第３学年の文法事項は絞られている。 ア　他教科との関連を示す鎖のマークが示されており、教科横断的な学習に役立てることができる。 イ　図表や条件作文の課題が多く設けられており、思考力の育成につながる。
(3) 表記･表現	ア　ルビが多用され、読みやすさへの配慮がある。 ア　「日本語探検」は登場人物が会話をしながら進めていくストーリー形式、「文法の窓」は楽しみながら取り組むクイズ・ゲーム形式と、学習意欲を引き出す工夫がある。 イ　漫画やイラストが効果的に使われており、親しみやすい。表紙絵も明るい雰囲気で生徒の学習意欲が高まる。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　古典教材「万葉集」に、多摩川を扱った東歌が掲載されている。（狛江市と関わりがある） イ　二次元コードから、音声教材の利用ができる。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　国語　]　　発行者の番号･略称[　15　三省堂　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　第１学年では巻末資料として「小倉百人一首」が掲載されており、古典の分野で興味を広げるきっかけとなる。 イ　大きな単元ごとに「漢字を身につけよう」のページがあり、定期的に扱った漢字の復習ができる。 ウ　「私の読書体験」として著名人の読書に関する随筆が掲載され、読書への意欲を喚起するものになっている。 エ　第１学年では落語、第２学年では歌舞伎、第３学年では能・狂言が写真と共に豊富に掲載され、伝統芸能への興味・関心を広げやすい。
(2) 構成･分量	ア　単元ごとに「読み方を学ぼう」のページがあり、学習目標を確認してから各単元に進むことができる。 ア　巻末に「読み方を学ぼう」の一覧が掲載され、復習に用いやすい。 イ　単元ごとに「学びの道しるべ」が示されており、順番に解いていくと単元の学習目標に到達できる構成になっている。
(3) 表記･表現	ア　見出しや、目標、文字の色彩に統一感があり、どの項目について書かれたページか分かりやすいように工夫されている。 イ　作者や著名人の写真が大きく示されているので目を引き、興味をもちやすい。 イ　挿絵や写真には多彩な色が用いられており、文章を読むのが苦手な生徒が興味をもつ構成となっている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　第１学年では「方言と共通語」が単元として用意されており、地域による言葉の違いについて学習することができる。 イ　各単元に二次元コードで朗読音声や資料が添付されており、文字のみの表現よりも分かりやすい。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　国語　]　　発行者の番号･略称[　17　教出　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　文学的文章の単元について、近現代の代表的作家の作品が多数掲載され、充実した内容である。 イ　巻末に、発達の段階に応じた語彙や表現事例があり、各単元と関連付けながら豊かな表現力を身に付けることができるように配慮されている。 ウ　「広がる本の世界」に、各単元の内容と関連する書籍が紹介されており、読書活動の充実を図ることができると共に、生徒の主体的な学びに繋がるように工夫されている。
(2) 構成･分量	ア　各教材の前に「学びナビ」があり、学習活動の流れや言語事項のどの段階を学ぶのかについての詳細が明示されている。 イ　第１学年の教材において、「蜘蛛の糸」や「オツベルと象」を取り上げ、さらには、作家同士のエピソードなど、作家の背景や文学史の世界についても触れられる構成となっている。
(3) 表記･表現	ア　彩度を落とした落ち着いた色調が用いられており、生徒が集中して学習しやすいよう配慮されている。 イ　「学びナビ」において、学習の流れについて分かりやすいように図示されており、文章が苦手な生徒でも一目で把握できるよう工夫されている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　第３学年に掲載されている「見えないだけ」の作者 牟礼慶子は、かつて狛江市立狛江第二中学校の教員として勤務していた。同市にゆかりの深い作者の作品が掲載されており、生徒が親しみやすい。 イ　「まなびリンク」で学習に役立つ情報をウェブサイトで見ることができる。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　国語　]　　発行者の番号･略称[　38　光村　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　文学的文章・説明的文章ともに、本書の書き下ろし作品が掲載されており、中学生の興味・関心や各学年で学ぶ内容を見通した教材になっている。 イ　各学年に「語彙ブック」が掲載されており、発達の段階に応じて、表現の工夫ができるよう、配慮されている。 ウ　読書案内として「本の世界を広げよう」というページがあり、項目ごとに様々な本が紹介されている。 エ　「学習の見通しをもとう」のページにSDGsとの関わりが掲載されており、必要に応じて、補充学習や発展的な学習に活かすことができる。
(2) 構成･分量	ア　単元ごとに「学びへの扉」や「学びのカギ」が示されており、学びを広げるための方策が豊富で、分量も適量である。 ア　巻頭に見通しをもって主体的に学ぶためのポイントや学習の流れが示されている。また年間を通じてどのような学習を行うのか全体を見渡せるように見開きで掲載されている。それぞれの言語活動を通してどのような資質・能力を身に付けるのかについて分かりやすく示されている。 イ　本書の書き下ろしが多く、学ぶべき内容事項に沿う題材が選定されている。
(3) 表記･表現	ア　ユニバーサルデザインのカラーおよびフォントが使用されており、視覚的な配慮がなされている。 イ　「竹取物語」や「平家物語」において人物相関図が掲載され、人物の関係性や平家・源氏などの識別が容易になっている。視覚的に分かりやすく、本文の内容理解につながる。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　第３学年で万葉集の「多摩川にさらす手作りさらさらに何そこの児のここだ愛しき」が掲載されている。多摩川という狛江市に身近な環境を題材とした作品であり、歴史等とも関連したより深い学習展開を図ることができる。 イ　ICT活用のヒントが掲載されており、ICTを用いた「可視化・録画・検討・共有」などの手立てが示されている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　書写　]　　発行者の番号･略称[　２　東書　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　課題や取組の順序が「読みやすく書く」「読みやすく速く書く」「効果的に書く」「書写活用ブック」と明確で、見通しをもちやすい。 イ　「書写活用ブック」では、日常生活の中でよく使う書式が明示されている。 ウ　古典や国語の教科書題材と関連付けて「書いて味わう」内容があり、より深い学びに活用することができる。
(2) 構成･分量	ア　「書いて味わおう」「身の回りの文字の豊かさに触れ、効果的に書く」等、硬筆の扱いが充実している。 ア　単元ごとに書写テスト（「書写テストに挑戦！」）が設けられ、確認に役立つ。 イ　２文字～６文字の教材が用意されており、難易度や発達の段階に応じて教材を選ぶことができる。
(3) 表記･表現	ア　「文字の移り変わり」では、文字の歴史的変遷を明確に学ぶことができるよう、同じ文字の写真を掲載されている。 イ　書くときのポイントが分かりやすく示されている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　「書写活用ブック」において、職場体験の御礼状の書き方や封筒の書き方について、丁寧な説明書きがあり、また、「生活に広げよう」では、職場体験の訪問の手順などが説明されており、職場体験の実施の際に活用できるよう工夫されている。 イ　二次元コードが掲載され、運筆の動画を見ることができる。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　書写　]　　発行者の番号･略称[　15　三省堂　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　毛筆で書く題材と硬筆で書く題材が一部リンクしており、相互で学んだことが生かせる構成になっている。 イ　教材の前に楷書・行書の特徴が記されたページがあり、ポイントを確認してから実践に臨める。 ウ　各学年のまとめに「やってみよう」というまとめの作品を作る単元があり、学習してきたことを生かすことができる。
(2) 構成･分量	ア　硬筆教材は同じ三省堂の教科書に掲載されている作品から引用しており、教科書と相互の学習が見込める。 イ　楷書の作品から行書の作品へ、二文字の作品から六文字の作品へ学習が進み、順当に難易度が上がっていく構成になっている。
(3) 表記･表現	ア　「書き方を学ぼう」のページで、単元ごとのポイントがまとめられ、学習目標へ向けての道筋が分かりやすい。 ア　硬筆では毎回、左下に「姿勢に気をつけよう」「持ち方に気をつけよう」とワンポイントアドバイスがあり、繰り返し注意点について確認することができる。 イ　毛筆の手本は半紙に文字を書く大きさと同じ大きさで、そのまま授業に用いることができる。 イ　巻末資料の「書写の広場」には写真や図が豊富に用いられ、書写の学習を拡充できる内容になっている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　「身の回りの文字」という単元があり、町中の表札や看板から学習を広げることができる内容が掲載されている。 イ　巻末に二次元コードが付いており、各単元の解説動画を視聴して予習・復習に活用できる。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　書写　]　　発行者の番号･略称[　17　教出　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　「平家物語」や「いろは歌」、「竹取物語」など、国語の教科書にも掲載されている題材を用いており、学習を関連させやすい。 イ　古典の書き取りやレポート、ポスターを書くことを通じて、漢字と仮名の大きさに着目できるようになっている。 ウ　「お薦めの本の帯やポップを作る」では、国語の教科書の読書単元と関連付けて指導できるよう工夫されている。
(2) 構成･分量	ア　毛筆と硬筆がバランスよく配分されており、国語の教科書とも対応させながら学ぶことができる構成になっている。 ア　「学校生活に生かして書く」では、「お薦めの本の帯やポップを作る」や「ポスターを書く」「校庭の植物の観察をレポートにまとめる」といった、委員会活動や他教科にも活用できる書き方を身に付けられる。 イ　それぞれの単元の始めに目標が明示され、学習のめあてが分かりやすい。硬筆の学習に関しては、ワークページが設けられているため、どのような力を身に付けるために、どのような手段で学習するのかが明確である。 ウ　気付いたことを記入することができるメモ欄があり、主体的な学びにつながる配慮がされている。
(3) 表記･表現	ア　行書の筆脈を意識しやすいよう、各点画に番号が振られ、二色の墨で書かれている。 ア　実際の筆脈や筆圧を理解しやすいよう、手本の他に、実際の筆の動きを加えた写真が掲載されている。 イ　画像資料が多く、書の歴史や活字の変遷を分かりやすく示している。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　掲示物（ポスター）の書き方についての題材や資料を活用できる。 イ　「まなびリンク」を活用することで、協働学習や家庭学習にも対応している。 イ　AB 版なので、半紙をイメージした手本になっている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　書写　]　　発行者の番号･略称[　38　光村　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　楷書・行書含めて、３段階「①考えよう」「②確かめよう」「③生かそう」の内容となっており、見通しをもって取り組める。 ア　巻末に資料があるため、必要に応じて、活用し定着を図ることができるようになっている。 イ　日常に役立つ書式や文字の使い分けや場面に応じて適切な書式や筆記具について取り上げ、実生活に結び付く教材になっている。 ウ　文字の歴史や手書きの良さについてのページなどが充実していて、興味や関心をもって学習に取り組める内容になっている。
(2) 構成･分量	ア　項目ごとに目標および「学びのカギ」があり、意識する部分が明確になっている。 ア　巻頭に書写スタートブックがあり、書写や毛筆学習の意義を説明する際に役立てることができる。 イ　各教材を始める際に「考えよう」という項目があり、筆を使う前段階のステップがあるため、意識する点を全体で交流・共有する時間を作りやすい構成になっている。
(3) 表記･表現	ア　意識するべきポイントが端的にまとめられ、分かりやすい。 ア　「手書きのよさってなんだろう」では漫画を用いて解説が行われており、視覚的にイメージがしやすい。 イ　教材ごとに二次元コードがついており、書き方の動画や、他の教材も手軽に確認することができる。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　書初めの出展および校内展示に関連付けて、「書き初めマスターブック」を活用し、指導に役立てることができる。 イ　SDGs との関連やタブレット端末の活用について触れられ、現代の課題や授業の組み立てについて配慮がなされている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　社会（地理的分野）　]　　発行者の番号･略称[　2　東書　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　学習指導要領に示された内容を基に適切に選択されており、単元の冒頭では学習課題、まとめでは見方・考え方を生かした探究課題が提示され、「主体的・対話的で深い学び」を実現することができる。 イ　生徒がつまずきやすい事項は「もっと解説」で補足説明し、知識を習得できるようにしている。 ウ　特集ページ「もっと知りたい」を設け、異文化への理解や環境問題などへの意識を高め、課題への理解を促すようにしている。 エ　他教科でも扱う学習内容には、教科関連のマークが付けられており、教科等横断的な学習につながる。
(2) 構成･分量	ア　見開き１時間を原則とし、興味・関心を引き出す導入資料、学習課題を解決しながら進む展開部、学習課題を解決する終結部で構成し、課題解決的な学習をとおして、学習の定着を図れるようになっている。 ア　小集団での参加型学習を行う「みんなでチャレンジ」コーナーを適宜設け、対話的な活動を効果的に実践できるようにしている。 イ　多様な思考ツールを活用して学習内容を考察する「まとめの活動」を設け、思考を整理し、学びを深められるようにしている。 ウ　「スキル・アップ」などを設け、地理学習の基礎的な技能を身に付けられるようにしている。
(3) 表記･表現	ア　ユニバーサルデザインフォントを使用して文字の視認性を高めるとともに、グラフや地図などでは、凡例を使用せずに図中に直接示すようにしたり、読みづらい破線や点線を極力減らしたりしている。 イ　色覚特性がある生徒にも見分けやすい色を使用するとともに、強度と発色性を兼ね備えた質の高い再生紙を使用し、資料が読みやすく、色映えするように工夫している。 ウ　「です・ます調」の文章を用い、平易で具体的な表現で記述されている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　教科書全体を「環境・エネルギー」「人権・平和」「伝統・文化」「防災・安全」「情報・技術」の五つのテーマで貫き、現代的な諸課題を意識しながら学習を進められるようにしている。 イ　二次元コードを読み込むことで、「スキル・アップ」の解説動画など多様なコンテンツで学びをアップデートできるように工夫されている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　社会（地理的分野）　]　　発行者の番号･略称[　17　教出　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　学習指導要領をふまえ、基礎的・基本的な事項が明確におさえられており、「見方・考え方」をマーク付きで提示し、深い学びが効果的に進められるようになっている。 イ　難解な用語や補足説明が必要な事項には、用語解説を掲載し、確かな学びを支えるとともに、「地理の技」のコーナーでは、統計資料の使い方や、地図の描き方などの基本的技能を身に付けられるようにしている。 ウ　本文内容からさらに一歩進んで学びを掘り下げ、視点を変えたり広げたりできるコラム「地理の窓」を53か所に掲載し、学習が充実するための工夫がなされている。
(2) 構成･分量	ア　１単位時間を見開き２ページとし、写真などの導入資料とともに「LOOK！」で追究のきっかけとなる視点を提示し、「問い」を軸にして課題解決的に追究していく構成となっている。 ア　「確認」と「表現」を設け、習得した知識・技能を活用して自分の考えを表現する活動が促されるように配慮している。 イ　各章の終わりに「学習のまとめと表現」を設け、学習内容を振り返り、基礎・基本の習得を図れるようにしている。また、「学習したことを活用してまとめよう」では、社会的課題について考え、表現する活動を促すことができる。
(3) 表記･表現	ア　紙面でもデジタル画面でも見やすく読みやすいユニバーサルデザイン・フォントを使用するとともに、資料に通し番号を示すことで、資料と本文との関係を理解しやすくしている。 イ　丈夫で軽量かつ写真などの表現力に優れた用紙を使用するとともに、カラーユニバーサルデザインに基づく配色を取り入れ、色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいよう配慮されている。 ウ　文章は平易な表記・表現である。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　特設ページ「クロスロード」を設け、単元を貫く課題やSDGsに示された目標を視点にして学習を広げたり深めたりできるようにしている。 イ　「まなびリンク」から動画や統計資料など各種のコンテンツにアクセスして活用でき、教育のICT化に対応している。 イ　キャラクターのイラストは、多様な生徒が互いに協力し合いながら学習に取り組む様子を描写している。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　社会（地理的分野）　]　発行者の番号･略称[　46　帝国　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　学習指導要領に対応した内容が適切に選択されており、問いを軸にした単元構成の構造化によって、「主体的・対話的で深い学び」と「指導と評価の一体化」が実現できるように工夫されている。 イ　教科書本文が背景や因果関係まで記述されているとともに、重要事項を確認できる「確認しよう」、重要な概念や分かりにくい用語について説明する「解説」が設けられている。 ウ　学習内容に応じた主題と課題を設定した「アクティブ地理」を設け、対話的な活動を通じて、課題に粘り強く向き合い、さまざまな立場を踏まえて、合意形成を目指す態度を身に付けられるようにしている。 エ　学習内容に関連した事例を紹介する「地理プラス」を設け、生徒の興味・関心を高めるとともに、学習内容の理解を深められるようにしている。
(2) 構成･分量	ア　見開きで１授業となっており、生徒の興味・関心を高める導入資料、学習内容を見通す「学習課題」、本文、知識と理解を深める「確認しよう」「説明しよう」など構造化されており、学習内容の理解を深め、知識を習得させられる工夫がされている。 イ　章・節の末尾の「学習を振り返ろう」では、「地理的な見方・考え方」を働かせることで、「章・節の問い」の解決に向けて多面的・多角的に考察できるようにしている。
(3) 表記･表現	ア　文字は、読みやすいユニバーサルデザイン・フォントが採用されるとともに、図版に背景色や囲み線をつけて図版と本文を区別しやすくするなど、インクルーシブ教育への配慮がある。 イ　配色は、色覚特性に配慮した、識別しやすい色づかいとなるように工夫されており、図版に模様や線、記号などを使用することによって、色以外からも情報を読み取れるようにしている。 イ　軽くて丈夫で、写真や図版が鮮明にうつる紙を使用している。 ウ　本文や作業指示は分かりやすい表現が用いられ、配慮されている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　持続可能な社会の形成の事例を、「未来に向けて」で取り上げ、「環境・エネルギー」「防災」「人権・多文化」「平和・安全」「情報・技術」「伝統・文化」の６テーマを扱い、SDGs の達成に向けて主体的に取り組もうとする態度を養うことができる。 イ　二次元コードを用いてＩＣＴを活用した学習につなげることができるように配慮されている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　社会（地理的分野）　]　発行者の番号･略称[　116　日文　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　学習指導要領を踏まえた適切な内容を選択しており、学習課題の解決に向けて手がかりになる「見方・考え方」の例を示したり、対話的な活動を行う箇所に「学び合い」マークを付したりすることで、主体的・対話的で深い学びの実現を図っている。 イ　地理的概念などを具体的にイメージできるしくみ図を掲載し、知識を習得できるようにしている。 ウ　自然災害、防災・減災について詳しく学習するページを設け、生徒が日常生活の中で防災対策を行うことができるようにしている。 エ　他教科等との関連では、道徳科の教育目標に基づき、自然愛護や伝統・文化をテーマに据えた「持続可能な地域をめざして」「地理＋α」などの特設ページやコーナーを設置し、内容の充実を図っている。
(2) 構成･分量	ア　１授業を見開き２ページとし、見開きで「学習課題」で明確に示し、「学習課題」と対応した「確認・表現」コーナーにより、生徒に基礎的・基本的な知識・技能を習得させられるよう構成している。 イ　単元のまとめとして、「まとめとふり返り」「議論してみよう」を設け、基礎的・基本的な知識の習得状況を確認するとともに、自分の考えをまとめる活動を示している。
(3) 表記･表現	ア　教科書全体を通して視認性の高いユニバーサルデザイン・フォントを使用し、振り仮名には判読しやすいゴシック体を使用している。 イ　軽くて裏写りが少ない用紙を使用して、教科書の軽量化を図っている。 イ　グラフ・地図等の図版は、色覚に特性のある生徒も読み取りが可能になるようにカラーユニバーサルデザインに配慮した配色や処理を施している。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　持続可能な開発目標（SDGs）、カーボンニュートラル、Society5.0 について、巻頭で詳しく触れたうえで、教科書の本文やコラム等の各所で取り扱っている。 イ　紙面上の二次元コードからアクセスできる「教科書 QR コンテンツ」を用意しており、ICT を活用した授業の幅を広げ、生徒の個別最適な学習に対応できるようにしている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　社会（歴史的分野）　]　　発行者の番号･略称[　2　東書　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　学習指導要領に基づき、適切に内容が構成されている。 イ　記述が簡潔にまとめられており、内容が理解しやすいものになっている。また、歴史の学習に必要な技能を確実に習得させる「スキルアップ」が充実している。 ウ　主体的な学びにつながる導入、１時間の学習の流れが見える化、学びを実感する学習のまとめと構成が整えられていることにより、発展的な学習へと、つながりやすい工夫がなされている。
(2) 構成･分量	ア　単元を貫く「探究課題」、１時間ごとの「学習課題」が設けられ、課題解決型の学習がスムーズに進められるよう構成が工夫されている。また、「みんなでチャレンジ」により対話的・活動的に学びが進められるよう構成が工夫されている。 イ　学習の理解に必要な資料が適切に配置されており、その分量も適切である。 ウ　二次元コードを読み込むことで多彩なコンテンツにアクセスできる。探究的な学習を支える資料と、動画による解説が充実しており、一人ひとりの資質・能力を育てる工夫がされている。
(3) 表記･表現	ア　資料掲載部分に背景色を入れて、本文部分との区別が明確にされている。また、すべての文字にユニバーサルフォントが使用されている。 イ　約2.4%の軽量化を行い、重量負担への配慮がされている。
(4) 使用上の便宜･その他	イ　不要な陰影や立体感あるデザインを無くし、学習に集中できるフラットデザインがされている。 イ　学習者用デジタル教科書では本文読み上げ機能、総ルビ機能など、特別支援教育に対応されている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　社会（歴史的分野）　]　　発行者の番号･略称[　17　教出　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
⑴ 内容の選択	ア　学習指導要領に基づく適切な内容で構成されている。また、見通し・振り返りの学習活動に取り組みやすい内容構成になっている。 イ　本文の内容が豊富で、深く学習できるものになっている。 ウ　社会的な課題を多面的・多角的に捉え、考察することができる内容となっている。 エ　３分野の学びを関連させる表記があり、社会をより深く理解できるようになっている。
⑵ 構成･分量	ア　学習の流れを見通しやすく、思考・判断・表現する場面を適切に配置したページ構成となっている。 イ　資料を読み解く視点を問いの形で示す「読み解こう」などの問いが設定されている。
⑶ 表記･表現	ア　使用されている資料は見やすい大きさで配置されている。 イ　カラーユニバーサルデザインに基づく紙面づくり、色使いなどの工夫がされている。
⑷ 使用上の便宜･その他	ア　小学校での学習からのスムーズな接続を意識した「歴史ゲームで遊ぼう」と「歴史にアプローチ」が構成されている。 ア　特別支援教育やユニバーサルデザインの視点を大切にした教科書づくりがされている。 イ　インターネットを活用して学びを広げることができる「まなびリンク」が掲載されている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　社会（歴史的分野）　]　　発行者の番号･略称[　46　帝国　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　学習指導要領に基づき、適切な内容で構成されている。 イ　社会的背景が分かるよう因果関係を明確にした記述となっており、流れの中で歴史的事象を捉えやすく工夫されている。 ウ　考えを整理する「思考ツール」の活用が紹介されており、学んだ知識を整理するとともに、探究学習へと発展的なつながりがもてる工夫が図られている。
(2) 構成･分量	ア　学習の見通し・振り返りがしやすい構成となっており、「主体的・対話的で深い学び」を、「指導と評価の一体化」が実現しやすく工夫されている。 ア　本文の記述や資料を工夫し、「歴史的な見方・考え方」を働かせた考察ができるよう工夫されている。 ウ　二次元コードを読み込むことで豊富に活用できるコンテンツにアクセスすることができ、「個別最適な学び」を支援する工夫がされている。
(3) 表記･表現	ア　「地図帳活用」の表記があり、地図帳の活用場面がより分かりやすいように工夫されている。 イ　分かりやすく丁寧な表現が用いられており、生徒の宗教や人権課題等について公正な態度で捉えられるよう工夫がされている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　小学校で学習したことをスムーズに中学校でもつなげられるように、単元導入部でイラストを用い、文章だけで理解しにくいことを視覚的に確認することで理解を深めようとする工夫がなされている。 イ　カラーユニバーサルデザインに配慮した見やすく分かりやすい色調や誤読を防ぐ読みやすい文字、インクルーシブ教育を配慮した表現がされている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　社会（歴史的分野）　]　　発行者の番号･略称[　81　山川　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
⑴ 内容の選択	ア　学習指導要領に基く適切な内容で構成されている。 イ　詳細な記述で内容がまとめられており、深く歴史を学ぶことができるよう工夫されている。 ウ　上級学校への接続を意識した発展的な学習に取り組ませることができる。 エ　「コラム」で最新の研究成果が紹介され、探究的な学習につながる生徒の興味・関心の喚起が促されるよう工夫されている。
⑵ 構成･分量	ア　豊富で多様な質問、因果関係を重視した詳しい記述により学習内容が構成され、上級学校の歴史学習との円滑な接続ができるようになっている。 イ　資料は各ページの３分の１ほどを用いて配置され、本文の理解を助けるものに精選されている。 ウ　年代や時代区分の表し方といった歴史学習の基礎から始まり、歴史学習への取組方をしっかり抑えた内容となっている。
⑶ 表記･表現	ア　掲載されている資料は明るく加工され、見やすくなっている。また、資料の大きさも本文の記述とのバランスを意識したものになっており、分かりやすく配置されている。 イ　紙質は軽量化され、薄型であるが裏写りはせず、見やすさに配慮されている。また、ユニバーサルデザイン化された文字を使用している。
⑷ 使用上の便宜･その他	ア　本文中の難易の漢字にはルビが振られており、特別支援教育に配慮したものになっている。 イ　二次元コードを読み取ることにより資料館や博物館の情報を確認できるようになっている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　社会（歴史的分野）　]　発行者の番号･略称[　116　日文　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　学習指導要領を基づき、基礎的・基本的な知識・及び技能の習得を図ることができる内容が適切に記述されている。 ア　女性やアイヌ・在日外国人などの基本的人権に関わる内容への配慮がみられる。各時代の女性のコラムなど、女性たちが社会で活躍する姿や権利を求める姿が紹介されており、人権に関する教材が充実している。 ウ　各単元の章末に「チャレンジ歴史」のコーナーが設けられており、発展的・探究的な学習を行うことができる。
(2) 構成･分量	ア　各単元の導入において、「学習のはじめに」で単元を貫く問いを立てることができ、単元の終わりには単元を貫く問いに答える活動や時代の特色を捉える活動ができる構成になっている。 ア　見開きページの右側は、時代・世紀が記されており、学習している時代・世紀を確認しやすい構成になっている。 イ　多様な資料が豊富に掲載されており、生徒の興味・関心を引き出すことができる。特に文化史は原則４ページ構成になっており、資料の分量が充実している。
(3) 表記･表現	ア　絵画資料や写真資料が多様かつ複数掲載されており、見やすい構成になっている。古代など視覚資料が乏しい時代においても、「想像図」を活用するなど学習に取り組みやすくなるような工夫がされている。 イ　地図・グラフなど図版は、カラーユニバーサルデザインに配慮した配色になっており、形や模様などで、色以外の情報でも識別できるようにしている。 イ　文字は視認性の高いユニバーサルデザイン・フォントを使用している。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　未習の漢字や固有名詞などは初出の用語にふりがなを振っており、特別支援教育に配慮されたものになっている。 イ　デジタル教材には、モノクロ写真をカラー化して表示する機能や、異なる時代の資料を比較する機能などが備わっており、生徒の興味・関心を引き出しやすい構成になっている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　社会（歴史的分野）　]　　発行者の番号･略称[　225　自由社　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　太平洋戦争期など、歴史的分野に関する詳細な内容が取り上げられている。 イ　日本の立場から歴史的事象を評価する立場が一貫しており、分かりやすい内容構成になっている。 ウ　各単元末において、「人物クローズアップ」や「もっと知りたい」、「外の目から見た日本の良さ」などコラムが充実しており、発展的な学習がしやすい工夫がされた内容となっている。
(2) 構成･分量	ア　単元末にコラムを設けるなど、単元ごとに学習を深めて探究できる内容構成になっている。 ア　各単元の章末には、復習問題も掲載されており、生徒の知識を深める工夫がされている。 イ　写真や資料などの資料内容は精選されており、簡潔な表記になっている。その分、文章史料に関する内容が豊富に扱われており、生徒が思考を深める活動の助けになる。
(3) 表記･表現	ア　使用されている絵や写真の資料は比較的大きく扱われており見やすく、内容を確認しやすい。 ア　教科書右側にある時代区分の色遣いが分かりやすく、理解しやすい。 イ　単元ごとに異なる色が使われており、生徒が単元や時代の変遷を感じやすい色遣いになっている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　太字となっている重要用語以外の語句に対してもふりがなを振っている量が多く、特別支援教育に配慮した内容になっている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　社会（歴史的分野）　]　発行者の番号･略称[　227　育鵬社　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　学習指導要領に沿った内容が選択されており、歴史的分野の学習を深めることのできる内容が選択されている。 イ　歴史的事象の背景についての説明が充実しており、本文は歴史の流れを理解するために適した内容になっている。 ウ　「歴史ズームイン」や「虫の目でみる」シリーズなど、絵画資料をはじめとする様々資料などを手掛かりに歴史を発展的に詳しく学習できる内容となっている。
(2) 構成･分量	ア　見開き１ページで構成されている各授業ページにおいて、その「授業の課題」、その「節の課題」が明確になっており、生徒が常に問に対して思考することができる構成になっている。 イ　資料の量は精選されており、全体的に見やすい構成になっている。 ウ　「地域の歴史を調べてみよう」のコーナーが複数設けられており、生徒の身近な生活と歴史的事象を関連させながら学びやすい構成になっている。
(3) 表記･表現	ア　資料・地図の大きさは適切であり、見やすい構成になっている。 イ　グラフや地図などの資料については、誰にでも識別しやすい色が使用されている。また、グラフの線種を変えたり、地図に地紋を入れたりするなど、色以外の情報からも読み取れるように配慮している。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　「地域の歴史を調べてみよう」のコーナーが充実しており、古墳など歴史的遺産の多い狛江市での活用が期待される。 ア　本文はユニバーサルデザインフォント、ふりがなには読み取りやすいゴシック体が使用されており、特別支援教育に配慮した内容になっている。 イ　各章の導入に二次元コードがあり、学習内容に関連する動画を閲覧したり、情報を収集したりしやすい工夫がされている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　社会（歴史的分野）　]　発行者の番号･略称[　229　学び舎　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　学習指導要領に基づき、歴史的な見方・考え方を育むことができる内容を取り上げている。取り上げている内容は精選されており、歴史的事象に対する考察を深めることができるように構成されている。 イ　本文の記述内容は簡潔で読みやすく、記述量が多すぎないため、問いをつくりやすい構成になっている。 ウ　章末には「歴史を体験する」コーナーがあり、発展的な学習にも対応しやすい。
(2) 構成･分量	ア　教科書のサイズが大きく、全体的に見やすい構成になっている。 ア　見開き１ページで１授業となっており、各ページのテーマは、例えば「地鳴り山鳴り、のぼりを立て一百姓一揆一」など、特色のあるものとなっている。そのため、生徒が興味をもって教科書の文章を読むことができる構成になっている。 イ　紙面が大きくゆとりがあるため、精選された資料が大きく掲載されており、生徒の思考の助けとなっている。 ウ　女性や庶民など、その時代を生きる当事者にスポットライトをあてる構成になっている。
(3) 表記･表現	ア　紙面が大きくゆとりがあるため、資料のサイズも大きく見やすく、内容が確認しやすい。 イ　カラーユニバーサルデザインが採用されており、色、線、マークなどが見やすく、特別支援教育に配慮されている。 イ　全体的に淡い色で教科書が構成されており、目への刺激が少ない。
(4) 使用上の便宜･その他	イ　「歴史を体験する」のコーナーでは、インターネットの活用など調べ学習の取組方の説明が手厚いため、生徒のスムーズな活動を実現することができる。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　社会（歴史的分野）　]　発行者の番号･略称[　236　令書　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　学習指導要領に基づき、内容が構成されている。 ア　巻頭に教科書の立場が明確化され、学習の動機付けがなされている。 ウ　取り扱われている内容は高度なものが多く、豊富な情報量によってより深く探究するきっかけになる。
(2) 構成･分量	ア　本文は縦書き２段で構成され、学習課題を始めに本文内容が詳細に記載されている。 ウ　旧石器時代・日本書紀の時代から現代までの日本の通史が記載されている。
(3) 表記･表現	ア　巻末に図版が記載されており、本文の内容理解を補完する上で必要な情報が提供されている。 イ　印刷は白黒が多くを占めているが、巻末資料はカラー印刷である。 ウ　持ち運びやすさを重視し、Ａ５版となっている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　各単元においてコラムが豊富に掲載されており、歴史的事象について深く学ぶことができる。 ウ　色彩が抑えられており、色覚に不安を覚える生徒にも安心できるレイアウトになっている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　社会（公民的分野）　]　　発行者の番号･略称[　2　東書　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　「18 歳へのステップ」で 18 歳（成人年齢）に向けて準備するための内容が取り扱われている。 イ　各章の導入で、疑似体験活動が取り入れられ、生徒が主体的に学習に取り組む工夫がされている。「主体的・対話的で深い学び」を実現するための学習活動が設定されている。 ウ　「もっと知りたい」で現代的な課題に関する内容が扱われ、知識を深める発展的な学習が用意されている。
(2) 構成･分量	ア　各章の学習は、導入部で学習に興味・関心をもたせ、展開部で学習を進め、まとめの活動で学習をまとめる構成になっている。また、その次に発展的な学習のページがあり、習得した知識をさらに深めることができる構成になっている。
(3) 表記･表現	ア　本文を補完する資料が大きく掲載され、資料の「図番号」が本文にも付してある。 ア　文字のフォントも大きく生徒が読みやすくなっている。 ア　漫画やイラストなどが豊富に掲載され、生徒の興味を引く導入資料が掲載されている。
(4) 使用上の便宜･その他	イ　本文と図の部分に間隔が確保されており、識字が得意でない生徒にも配慮されている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　社会（公民的分野）　]　　発行者の番号･略称[　17　教出　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	イ　生徒の日常生活や経験と関連の深い身近な話題・内容が多く取り上げられている他、現代社会の変化によって生じた課題、またそれに応じた社会の在り方について考えさせる内容も取り上げられている。 イ　「公民の技」のコーナーでは、公民の学習で身に付けたい技能や表現力を養うことができる内容が扱われている。
(2) 構成･分量	ア　各章に学習のはじめにのコーナーがあり、各章に関する大きな問いが設定され、その後の展開の後、まとめの活動を行うという構成になっている。 イ「持続可能な社会に向けて」のコーナーにある「TRY」で実際に話し合い活動の場が設けられている。
(3) 表記･表現	ア　写真やグラフ、表などが大きく提示され、写真から読み取る活動を通して各節の導入などに利用しやすいようにしている。 ア　用いられている写真が現代的な社会の課題に関するものが多く、生徒の関心を引きやすい。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　ユニバーサルデザインが採用されており、特別支援教育に配慮された内容になっている。 イ　文章間の間隔が適切にとられ識字が苦手な生徒にも読みやすくなっている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　社会（公民的分野）　]　　発行者の番号･略称[　46　帝国　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　特設ページ「未来に向けて」で、具体的な地域社会が取り上げられており、地域でできることについて考えるきっかけを与えている。 イ　各章にある特設ページの「アクティブ公民」で、自分の意見をまとめたり、意見交換したりする等、主体的・対話的で深い学びにつながる学習場面が設定されている。 イ　「18歳への準備」コーナーにより近い将来に自分たちが社会に参画することへの理解を深め、自主・自律の精神を養うことを図ろうとしている。
(2) 構成･分量	ア　「学習の前に」では、イラストを読み取る作業などを通して、章の学習内容を見通せるようになっている。 ア　単元の最後には「章の学習を振り返ろう」が設置してあり、学習内容を整理しながら、章全体をふり返ることができる構成となっている。
(3) 表記･表現	ア　写真やグラフ、表などが大きく提示され、写真から読み取る活動を通して各節の導入などに利用しやすくしている。 ア　グラフの数・種類が豊富で、データを読み取る学習に適している。
(4) 使用上の便宜･その他	イ　文字をはっきり読み取ることができるフォントや、グラフや地図に色覚特性への配慮がある。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　社会（公民的分野）　]　発行者の番号･略称[　116　日文　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　「はやぶさ２」、「自動運転」、「ヘルプマーク」など、生徒の日常生活と関わりのある教材や話題性のある事例が随所にみられる。 イ　課題を解決するための「アクティビティ」が複数個所設けられており、公民の「見方・考え方」を繰り返し働かせながら、主体的・対話的で深い学びを行う学習場面が設定されている。 ウ　学んだことをまとめたり、考察したりすることができる「シンキングツール」が設けられている。
(2) 構成･分量	ア　導入には、「学習の始めに」が設置され、すべての章において漫画で分かりやすく表現することで生徒の学習意欲が高められるようになっている。 イ　「チャレンジ公民」では生徒が主体的に学習できる課題が設定され、他者の意見を聞きながら自分の意見を再考できるようになっている。
(3) 表記･表現	ア　思考ツールを多く掲載し、生徒が考える授業を行うことができる。 イ　「明日に向かって」では、最新の資料を掲載し、生徒の興味・関心をもたせる工夫がされている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　「確認」「表現」で、学習課題を振り返ることができ、更なる課題設定への足掛かりとなる。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　社会（公民的分野）　]　　発行者の番号･略称[　225　自由社　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　日本の最先端の技術を掲載するなど、生徒の興味・関心をもたせ、これからの現代社会の課題について考えさせている。 イ　「アクティブに深めよう」では、様々な視点から考えさせることができるため、多面的・多角的な視点で学習に取り組むことができる。 ウ　「もっと知りたい」の特設ページでは、現代の社会と過去の文化を比較し、根拠を示して深く理解できるようになっている。
(2) 構成･分量	ア　学習指導要領の内容の区分や順序に準拠した構成となっている。単元の最後の「ここがポイント」で、授業でおさえるべき重要な確認事項を確認できるように構成されている。 イ　各単元に、学習のまとめでは最重要語句がまとめられ、生徒が学習しやすくなっている。また、学習の発展では400字でまとめるレポート形式の課題があり、一つの設問だけではなく複数の設問の中から選ぶことができるので生徒の探究心をもたせることができる。
(3) 表記･表現	ア　紙の質感がよく、重要なところのグラフは文字が大きく、色彩もはっきりしていて分かりやすい。余白が多く、全体的に見やすい。 イ　写真一つ一つの内容が分かりやすく、何を表現したいのかが明確になっている。 ウ　日本のことが書いており、生徒が自分事として捉えることができるようになっている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　協働学習に効果的なワークシートがあり、生徒が活発に学習に取り組むことができる。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　社会（公民的分野）　]　　発行者の番号･略称[　227　育鵬社　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　SDGｓでは、身近な問題を事例に取り上げている。。 イ　「〇〇の入り口」では導入部分として、「どうして〇〇を学ぶのか」と単元ごとに学ぶ目的を示している。 ウ　「やってみよう」では、単元で学んだ知識を生かして主体的に学習することができる。
(2) 構成･分量	ア　各章の始めに、「小学校で学んだことを覚えていますか?」という問いがあり、小学校での既習事項との関連内容を確認することができる。 イ　「やってみよう」で、実際に起きていることについて、ディベートやシュミレーションを行い生徒が主体的に学習できるようになっている。
(3) 表記･表現	ア　図版、イラスト、紙面のデザインなど、、大きくて見やすい。写真等は、最新のものが多い。 イ　各単元の始めに「〇〇の入り口」があり、これから学ぶ単元の特色や、学習するにあたってなど生徒の興味・関心を高められるようになっている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　関連している語句についてはページ数が語句の下にあり、赤で表示されているので分かりやすい。 イ　本文と資料・写真等のレイアウトについては余白がある分、見やすくなっている。写真資料はできるだけ大きく表示されており、見やすい。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　社会　地図　]　　発行者の番号･略称[　2　東書　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　SDGｓに関することが明記されているため、各教科等でも使用しやすい。 イ　巻頭にデジタルコンテンツの活用の仕方やデジタル地図の使い方などを紹介している。 イ　2023年の理科年表を使用しているデータもあり、最新の情報を取り入れている。 ウ　エルサレムの市街図など、簡略化されており、見やすい。世界地図も情報が洗練されているため、主要な情報を得やすい。
(2) 構成･分量	ア　江戸・東京の鳥瞰図は江戸の末期と現在の東京を比較しているので、多面的な視点で東京を理解することができる。 イ　資料は一般図や基本資料、テーマ別資料などで構成され、目次にインデックスが付けられている。地理的分野の学習で使いやすくなっている。
(3) 表記･表現	ア　全ての大陸の断面図があり、大陸の特徴を理解することができる。世界地図はブルーを基調としており生徒にとって見やすくなっている。 イ　表紙は光沢紙になっており、耐久性がある。北海道地方北部においては、流氷の表現が理解しやすい。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　世界地図は、全体的に情報量を抑えているため見やすく、特別支援教育に配慮されている。 イ　二次元コードがそれぞれの地域にあるため、生徒が確認することができる。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　社会　地図　]　　発行者の番号･略称[　46　帝国　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　学習指導要領に基づく社会科の学習に必要な諸資料が選択され、SDGｓの取扱にも困らないように配慮されている。 イ　SDGｓに関連する統計などの資料があり、各教科等でも使用できるようになっている。自然災害に対する備えなど、リンク先も掲載されており、生徒が理解しやすくなっている。 ウ　地域ごとの地形図の他にテーマ別資料が多く掲載されている。特に、日本の気象災害では、線状降水帯を紹介しており、雨が降る仕組みを分かりやすい資料で説明している。 ウ　飛行機や船舶の航路を表現しており、どのような形で物が運ぶことができるのか分かりやすく表現している。
(2) 構成･分量	ア　地図記号や地図帳の使い方を説明し地理的分野と並行して使用しやすくなっている。「地図で発見」では地図帳でしかできない設問が設定してあり、楽しみながら学習できるようになっている。 イ　地理的な見方・考え方だけでなく、年表なども入れ、地図帳と歴史的分野のつながりをもたせている。 イ　交通網や気温など、地図だけではなく、社会科と関連付けて学習できるように配慮されている。
(3) 表記･表現	ア　山地と平野の違いや、世界地図・日本地図において境界の表現が見やすくなっている。また白で語句を縁取りしており、白の余白が多いので見やすい。 イ　紙質は軽量化され、持ちやすくなっている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　大きな河川のある狛江市で、生徒が自然災害や防災への意識を高めることができるよう、防災に関する資料が充実している。 イ　二次元コードが掲載され、デジタルコンテンツにアクセスできる。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　数学　]　　発行者の番号･略称[　2　東書　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　各章の導入では、興味・関心をもちやすいような身近なことがらが取り扱われている。 ア　実生活に関連付けられた題材や問題を扱っている。特にドローンなど、時代の背景にあった題材を使用している。 ア　二次元コードが多く、音声の説明付きで非常に分かりやすい。 イ　巻頭の「大切にしたい数学の学び方」では、問題解決の課程で大切にするポイントがある。 ウ　章末の振り返りレポートでは、主体的で深い学びの学習につなげやすい。 ウ　『数学の自由研究』というレポート作成用のページが充実していて、自ら積極的に自ら積極的に勉強したい生徒に適している。
(2) 構成･分量	ア　例題での途中式が丁寧に書かれていて、数学が苦手な生徒でも理解しやすい。 ア　章末問題の問題量が多く、基礎を確認するＡ問題と、発展的な問題を扱うＢ問題を習熟度別に取り組むことができる。 ア　例題や問題数が適切な分量である。 イ　３年間を通して分野別にどのように知識が積み重ねられていくかがわかりやすくまとめられ、つながりが大事にされている。
(3) 表記･表現	ア　公式やまとめ・大事な箇所に色がついており、視覚的にも見やすく工夫されている。 ア　表紙の絵が、生徒が親しみやすい雰囲気で描かれている。 ア　図やイラストが多くあるため見やすく、ヒントとなるコメントが散りばめられていて、生徒に気付きを与えられるようになっている。 ア　落ち着いた配色で見やすい。 イ　「学びを振り返ろう」では、既習事項の確認があり、振りかえりながら学習できるようになっている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　生徒一人ひとりがタブレット端末で、動画・シミュレーション・フラッシュカード・ワークシート等のデジタルコンテンツを使用できるようになっている。 イ　Ｄマークでは、タブレット端末でインターネット上のコンテンツを活用しながら学習できるようになっている。 イ　深い学びのページでは、話し合いやグループワークに使いやすく、協働的な学習を行うことができるようになっている。 イ　虫メガネのマークでは、見方・考え方をよりよく働かせて、数学的な資質・能力を育めるようなっている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　数学　]　　発行者の番号･略称[　4　大日本　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　社会にリンク「発見！仕事のなかの数学」では、社会との繋がりを深めやすい。 ア　課題学習では、日常生活の課題に関連した問題がまとまっている。 ア　導入では、身近な例を多く、特に１年生の正負の数の導入でのサッカーの内容が生徒にとって分かりやすい。 イ　キャラクターからプチヒントやミニアドバイスあり、苦手意識がある生徒でも取り組みやすいよう工夫がされている。 ウ　章末の「活用・探究」、巻末の「・「MATHFUL」では、数学の楽しさや見方・考え方を深められるようになっている。
(2) 構成･分量	ア　「めあて」が多く明記されているので、生徒が何を学習するのか分かりやすい。 ア　「プラスワン」の発展問題では、習熟度が高い生徒が取り組めるように構成されている。 ア　章末の問題では、「ふり返ろう」「力をのばそう」と表記された問題があり、生徒が問題のタイトル見て、意識しながら問題に取り組める構成となっている。 ア　練習問題が多い。
(3) 表記･表現	ア　大事な言葉や文章には、太字で表されているので非常に見やすくなっている。 ア　例題の解答例が黒板デザインの表記になっており、見やすくなっている。 ア　「ノートの作り方」では、学習を振り返ることができるようなノートの記載例があり、生徒にとって参考になる。 ア　分野毎に色分けされており、見やすい。
(4) 使用上の便宜･その他	イ　章末にある「社会にリンク」では、様々な職業で使われる数学を紹介しており、数学の世界がさらに広がり、数学への興味・関心がもてるような工夫がある。 イ　教科書はじめの「数学の世界へようこそ」では、生徒が学習の流れを意識して学ぶことができる内容となっている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　数学　]　　発行者の番号･略称[　11　学図　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　SDGs とからめた問題提起がされていて課題意識を高めやすい。 ア　例題の考え方が分かりやすく記載されている。また、ポイントについても見やすくまとめてある。 イ　正負の数をゲーム感覚で身につけるための工夫が多く取り入れられている。 イ　教科書の表紙を専用アプリを通して見ると、円盤が動き出す工夫が取り入れられている。 ウ　巻頭に「ノートの使い方」が書かれており、自分なりのノートを作成できるような工夫がある。 ウ　まとめの問題の「深めよう」では発展的な内容が扱われており、数学と身近な世界との関わりを学習できる。
(2) 構成･分量	ア　例題では、「考え方」と「解答」が分かれていて、非常に見やすく分かりやすい。 ア　章のまとめでは、「基本・応用・活用・深めよう」があり、習熟度に応じた問題構成になっている。 ア　「計算力を高めよう」があり、問題量が多い。 イ　余白が多くあり、見やすい工夫がされている。 イ　単元の最後に、「できるようになったこと」「さらに学んでみたいこと」の取組により、振り返りができるようになっている。
(3) 表記･表現	ア　吹き出しで、大事なポイントや既習事項が書いてあり、理解しやすくなるよう工夫されている。 ア　図形では、色使いがよく、視覚的に非常に見やすくなっている。また、イラストや図が多くあり見やすい。 ア　吹き出しを使って問題提起をしているので、生徒が興味をもちやすい。 ア　全体的に文字が大きく、はっきりしていて見やすい。 イ　ノートの取り方まで分かりやすく提示されていたり、解答の内容が丁寧で生徒が勉強に取り組みやすい。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　生徒一人ひとりがタブレット端末で、アニメーション、活動、データ、映像等があり、デジタルコンテンツを活用できるようになってる。 イ　他教科とのつながりがあり、教科等横断的な学習ができる。 イ　巻末の「さらなる数学へ」では、協働的に学習に取り組める課題が取り入れられている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　数学　]　　発行者の番号･略称[　17　教出　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　章の入り口に、「学習する前に」があり、既習内容を確認することができる。 ア　日常生活に即した数学的活動ができるように親しみやすい課題が多く設定されている。 ア　「数学の広場」では、日常生活と数学を結びつける問題がある。 エ　巻末の「数学ライブラリー」、「補充問題、実力アップ問題」では、数学が得意な生徒が自主的に学習を進められる発展的な問題がある。
(2) 構成･分量	ア　全学年を通して、文章は比較的少なめではあるが、難易度は比較的高く、しっかりと考えさせようとする構成となっている。 ア　「大切にしたい数学的な見方・考え方」では、数学で働かせたい見方・考え方の具体例が示されている。 ア　「例題」と「問」の間に例題に類似した問題である「たしかめ」を設けている。 イ　章末の「学習のまとめ」では、章で学んだことを再確認できる構成となっている。
(3) 表記･表現	ア　イラストが多く用いられ、親しみやすい表現ができるように工夫されている。 ア　写真が多く使われていて、具体物のイメージをしやすく分かりやすい。 ア　ページの右側に「もどって確認」や類題のページなどのメモがあり、既習事項を振り返ることができる。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　生徒一人ひとりがタブレット端末で、二次元コードを読み取り、図形やグラフを操作することができる。 イ　特定の問題の二次元コードを読みとることで、動画で補足を見ることができるため、視覚的に内容が理解しやすい。 イ　「学びのプロセス」のページでは、問題発見・解決の課程を意識しながら主体的・対話的で深い学びが展開できる。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　数学　]　　発行者の番号･略称[　61　啓林館　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　導入では、日常生活と関わりある題材が用いられている。 イ　各章の利用では、ステップ１～３があり、段階を追って理解ができるようになっている。導入やまとめの問題で話し合いがしやすい問題設定となっており、対話的な学習を設定しやすくなっている。 イ　「説明しよう」「話しあおう」という項目が随所にあり、対話的な学びができるようになっている。
(2) 構成･分量	ア　全学年を通じて、適切な問題量である。特に、基礎・基本を定着できる問題が多くある。 ア　章末問題が「学びをたしかめよう」「学びを身につけよう」の２部構成になっている。 イ　巻末の「数学広場」の内容が充実している。 イ　巻頭の「ノートをくふうして、学習に役立てよう」では、ノートのまとめ方だけでなく，まとめたものの活用方法まで説明があり、丁寧にまとめられている。
(3) 表記･表現	ア　ひろげよう、話しあおう、説明しよう、と表記されているので、生徒が何をすべきか明確になっている。 ア　図形分野では、練習問題にも図が多く取り入れられている。 ア　キャラクターにとても温かみがあって親しみやすい。 ア　文章題が、キャラクターの物語形式で書かれていて、生徒が問題をイメージしやすい。 イ　巻末の発展〔高校〕の解説が丁寧で、分かりやすい。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　生徒一人ひとりがタブレット端末で、二次元コードから補充問題や学習に参考になる情報を見ることができる。 ア　生徒一人ひとりがタブレット端末で、二次元コードから解説動画等が見られるようになっている。 イ　生徒がレポートを作成する際、巻末の「レポート例」を参考にして作成することができるようになっている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　数学　]　　発行者の番号･略称[　104　数研　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　巻末の『数学旅行』にて、身のまわりにひそむ数学について言及している。 ア　各章の導入には身近な生活にみられる題材を扱っている。 イ　巻頭では「学びの進め方」「ノートの作り方」の紹介があり、生徒が主体的・対話的で深い学びの学習を取り組みやすくなっている。 ウ　巻末の『ぐんぐんのばそうチャレンジ編』では、難易度の高い問題が設定されている。 エ　巻末の「学びの自己評価」では学習全体の振り返りができる。
(2) 構成･分量	ア　章末の問題では、基礎的な内容のＡ問題や発展的な内容のＢ問題、「学んだことを活用しよう」があり、習熟度に合わせて取り組みやすい構成となっている。 ア　章に入る前の「ふりかえり」では、その章に関連した既習事項を確認することができる。 イ　巻末の「チャレンジ編」では、章の内容を確認する問題と、応用力を高める問題がある。
(3) 表記･表現	ア　色使いもカラフルで見やすく、イラストや図が多く、視覚的にもイメージしやすい。 ア　シンプルな作りになっている。 イ　ヒントや大事なところ、気をつけてほしいところに吹き出し等が使われていて、わかりやすく理解しやすいように工夫されている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　生徒一人ひとりがタブレット端末で、二次元コードから、既習事項を習熟度に合わせて問題を解いて確認できたり、アニメーションや図形を動かしたりして、学習内容の確認と復習ができるような工夫がある。 イ　キャラクターの吹き出しにより、話し合い活動が進めやすいようになっている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　数学　]　　発行者の番号･略称[　116　日文　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　各章の導入では、身近な~~に~~日常生活を題材とした事象を取り上げており、生徒が興味をもちやすい。 イ　「めあて」が各ページに明記されており、毎授業の達成すべき目標が一目でわかる。 イ　巻末の「ふり返りシート」や「対話シート」では、対話的な学びの機会を作ることができるため、協働的な学びに活用できる。
(2) 構成･分量	ア　各章を学ぶ前の「次の章を学ぶ前に」では、その章に関連した既習事項を確認することができる。 ア　導入での設問がシンプルで分かりやすく、既習事項を振り返りながら本単元でどのように学んでいけばいいのか、１つのページにまとめて構成されている。 イ　図形分野では、数学的な考えを導き出すような写真や、多角的な視点で考えられるような工夫がある。 イ　巻末の「数学マイトライ」では、一人ひとりの学習に応じて取り組める問題がある。
(3) 表記･表現	ア　とても分かりやすいイラストや図が多くあり、色使いもよく視覚的に捉えやすい工夫がされている。 ア　ユニバーサルデザインで構成されて、見やすい。 イ　「基本の問題」では、問題ごとに学習したページが記載されており、振り返りがしやすい。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　「大切の見方・考え方」に内容がヒントとなり、生徒が数学的な見方・考え方を働かせながら、知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力等を育成できるようになっている。 ア　二次元コードが多く記載されているので、生徒一人ひとりがタブレット端末を活用して主体的に学べるようになっている。 イ　二次元コードのコンテンツでは、アニメーションやシミュレーションがあり、数学的に思考できる工夫がある。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　理科　]　　発行者の番号･略称[　東書　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　「これまでに学んだこと」として小学校での既習事項の内容がある。 ア　導入の「問題発見レッツスタート！」では、身近なものを取り入れているため、学習に入りやすい。 イ　調べ方を自ら計画することに重きを置いた実験も取り入れられている。 ウ　日常生活と結び付けた内容が多く取り入れられている。 ウ　高校の内容が含まれていて、深い学びにつなげられる内容となっている。
(2) 構成･分量	ア　１学年「生物→化学→物理→地学」 ２学年「化学→生物→地学→物理」 ３学年「化学→生物→物理→地学→地球と私たちの未来のために」 イ　課題設定→実験・観察→考察→まとめ→知識の活用 の流れが明確である。 イ　実験のページが１ページにまとめられており、見やすい工夫がある。 ウ　演習問題がこまめに提示されている。
(3) 表記･表現	ア　中間色を多く使い、写真は鮮明である。 イ　注意内容が、赤字で表記されている。 ウ　社会の内容など他の教科との関連が示されており、教科等横断的な学習への工夫がある。
(4) 使用上の便宜･その他	イ　２学年「気団と前線」では、動画を視聴するだけではなく、巻末の温帯低気圧３Ｄペーパークラフトを活用し、温帯低気圧を立体的に捉えながら学習できる工夫がある。 イ　二次元コードによる、他教科の内容、動画などへのリンクがある。 イ　縦B5　横A4の横長変形サイズである。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　理科　]　　発行者の番号･略称[　大日本　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　「思い出そう」では、既習事項の確認しながら学習を進める内容となっている。 イ　「やってみよう」では、取り組みやすい発展的な実験の内容でとなっている。 イ　実験・観察の結果の例や、結果からわかることが、色付きの枠内に収められていて、分かりやすい。 ウ　発展の内容~~量~~が多く、充実している。
(2) 構成･分量	ア　１学年「生物→化学→物理→地学」 ２学年「化学→生物→物理→地学」 ３学年「物理→生物→化学→物理→地球の明るい未来のために」 イ　問題の発見　学習の課題　予想・計画　観察実験　結果　考察　解説などと取り組みやすい流れになっている。 イ　実験のページが１ページにまとめられており、見やすい工夫がある。
(3) 表記･表現	ア　キャラクターのつぶやきの吹き出しがあり、生徒が多くの気付きを得られるようになっている。 ア　紙面に適度な空白があり、見やすい。写真や図が、淡い色で構成されていて、見やすい。 イ　注意内容が、黄色い四角で表記され、生徒が気付きやすい。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　狛江は近くに多摩川をはじめ自然に恵まれているため、１年の「生物の世界」の導入で身近な生物の観察や、３年「自然環境と人間」の身近な自然環境の調査の内容を扱いやすい。 イ　定型Ｂ５サイズである。 イ　二次元コードによる、他教科の内容、動画などへのリンクがある。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　理科　]　　発行者の番号･略称[　学図　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　実験・観察のはじめの「気づき」では、生徒が興味を抱くような問いかけになっている。 イ　実験の方法では、生徒が分かりやすいように、実物の写真で分かりやすく示されている。 イ　実験の課題～結果、考察まで、２，３ページを割いて丁寧に取り上げている。 ウ　巻末の「思考をさらに深める」では、課題別問題、思考力を身につける問題がある。
(2) 構成･分量	ア　実験方法では、取り入れている写真が見やすく、見開き２ページで掲載されているので生徒にとって理解しやすい。 ア　１学年「生物→物理→地学→化学」 ２学年「化学→生物→物理→地学」 ３学年「物理→生物→化学→地学→自然科学技術と人間」 イ　探究活動の導きを細かく丁寧に扱っている。 イ　気づき→課題設定→仮説→検証計画→観察実験→結果→考察→振り返り→伝える→次の気づきの流れになっている。
(3) 表記･表現	ア　図やグラフ、写真は鮮明で大きく分かりやすい。 ア　キャラクターの会話の吹き出しで、説明が進んでいる。 イ　注意内容が、黄色の四角に赤字で表記され、生徒が気付きやすい。
(4) 使用上の便宜･その他	イ　縦B5　横A4の横長変形サイズである。 イ　各ページの上部の二次元コードを読み取ると、「ミライ教科書学図＋」に繋がり、関連した動画や資料を視聴できるようになっている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　理科　]　　発行者の番号･略称[　啓林館　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　分野の始まりに「学ぶ前にトライ！」、分野の終わりに「学んだ後のトライ！」があり、生徒が自身の変容に気付ける内容となっている。 ア　章末の「Action」では、日常に関連した内容の記載があり、「Review」では、学んだことを振り返る工夫がある。 イ　薬品の扱い、注意点が細かく説明されている。 ウ　「広がる世界」では、身近なものを取り入れているため、生徒が学習に取り組みやすい。
(2) 構成･分量	ア　１学年「生物→地学→化学→物理」 ２学年「生物→地学→化学→物理」 ３学年「生物→地学→化学→物理→自然と人間」 イ　学習の導入→学習課題→計画や予想などの活動→観察実験→結果→考察→まとめ→学習の終わりに イ　「探究実験」では、巻末の「探Ｑシート」を活用しながら、仮説や計画などを作成できる工夫があり、生徒は自分の考えをまとめることができ、主体的・対話的な学びが実現しやすい構成となっている。
(3) 表記･表現	ア　重要語句が太字で表記されている。 ア　グラフや写真の表示が大きく、分かりやすい。 イ　注意内容が、赤字で表記されている。
(4) 使用上の便宜･その他	イ　SDGs に関連した内容では、理科と社会とのつながりや、科学技術の有用性について具体的に説明している。 イ　縦 B5　横 A4 の横長変形サイズである。 イ　二次元コードによる、他教科の内容、動画などへのリンクがある。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　理科　]　　発行者の番号･略称[　教出　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　章のはじめに学習前の私、章の終わりに学習後の私という流れにより、自身の変容に気付けるようになっている。 イ　実験の流れがわかりやすくまとめられている。 ウ　ハローサイエンス（発展的内容）が意欲をもって取り組めるような内容になっている。
(2) 構成･分量	ア、１学年「生物→化学→地学→物理」 ２学年「化学→生物→地学→物理」 ３学年「化学→生物→地学→物理→自然環境や科学技術と私たちの未来」 イ　疑問→課題→仮説→計画→観察実験→考察→結論の流れになっている。 イ　巻頭の「探究の進め方」では、生徒が新たな疑問を見つけるまでの過程を丁寧に説明しており、見通しをもって探究学習に取り組める構成となっている。
(3) 表記･表現	ア　重要語句が赤字で示されていて学習しやすい。 ア　字が大きく、読みやすい。 ア　小学校の既習事項が「これまでに学んだこと」として表記されている。 イ　注意が赤字、禁止が黄色と赤を使っている。注意と禁止がわかりやすく表示されている。 イ　文章が丁寧に示されている。
(4) 使用上の便宜･その他	イ　巻末資料が充実している。 イ　縦B5、横A4の横長変形サイズである。 イ　「探究の進め方」が折りページになっており、いつでも確認できるようにページの工夫がある。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　音楽（一般）　]　　発行者の番号･略称[　17　教出　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　音楽年表や楽典がカラーで分かりやすく表記されていて、生徒が主体的に取り組みやすい。 ア　多様なジャンルが取り上げられており、音域、長さ、歌詞が発達の段階に適合した教材が選択されている。 イ　日本と諸外国の音楽の歴史、共通性と固有性を感じられるよう配慮されており、バランスもよい。 ウ　教材を主体的・対話的に活用するコラムを取り上げており、活動例が示されている。
(2) 構成･分量	ア　精選された教材を適切に扱える分量で、歌唱と鑑賞がバランスよく取り上げられている。 イ　楽曲を比較して考えることができるような工夫がされている。 ウ　学習目標やめあてが大きく、分かりやすく記載されている。 ウ　１年間の学習の流れを領域・分野ごとに「学習 MAP」として表されている。
(3) 表記･表現	ア　歌唱共通教材では、歌詞から想像される情景を表す写真や資料が掲載されている。 イ　写真や歌詞の意味、作詞者の言葉などが掲載されていて、詩の内容を深く味わえるとともに、歌唱表現を工夫するための配慮がされている。 ウ　歌詞に沿ったイラストで生徒の興味・関心を高めている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　カラーユニバーサルデザインへの配慮がされており、見やすく読みやすい。 イ　紙面に掲載した二次元コードで生徒の使用する端末からインターネットを使用して、動画や音声、テキスト資料等を容易に閲覧できるなど、ICT が充実している。 イ　世界的な指揮者や音楽家の楽曲に対する思いが丁寧に記されている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　音楽（一般）　]　発行者の番号･略称[　27　教芸　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　学びの手立てを示す場面が単元ごとに記載されており、見通しをもって学習に取り組めることができる。 イ　創作教材では丁寧に手順が示されており、学習状況に応じて生徒の実態に合った学習ができる。 ウ　各学年の「生活や社会の中の音や音楽」で、音や音楽の役割を考えることができる。 エ　他教科と関連付けた深い学びができるよう配慮されている。
(2) 構成･分量	ア　音楽における３つの資質・能力を確実に育成できるよう、「学習目標」「活動文」「音楽を形づくっている要素」などが各教材に設定され、一目で分かる工夫がされている。 イ　「考えたいポイント」など問いかけをすることで、生徒が課題意識をもち、主体的に取り組むことができる工夫がされている。 ウ　教材の分量には過不足がなく、各教材には学習目標や音楽を形づくっている要素が示されているため、学校の実態に応じた柔軟な指導計画を作成しやすい。
(3) 表記･表現	ア　各楽曲への音楽的な諸要素を用いたアドバイスが多く記載されており、内容理解を深めることができる。 ア　歌詞の内容を理解したり歌唱表現を工夫したりするための手がかりとなるイラストや写真などが大きく掲載され、生徒にとっても見やすい。 イ　詩の背景を写真にすることで、歌の雰囲気や情景が伝わりやすいよう工夫されている。 ウ　文字の配置が工夫されていたりシンプルなデザインが採用されたりするなど視認性が行き届いている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　道徳教育や人権教育、SDGs の視点からも内容が吟味されている。 イ　二次元コードからアクセスできるデジタルコンテンツ（動画、音源、創作ツールなど）がたいへん充実している。著名人のコメントなども分かりやすく示されおり、作品に込められた豊かな感情が音楽への興味・関心を喚起させることができる。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　音楽（器楽合奏）　]　　発行者の番号･略称[　17　教出　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　古典から現代まで、多岐にわたる選曲がされており、生徒の興味・関心に対応しやすい教材の取り扱いである。 イ　日本と外国の曲がバランスよく取り扱われている。
(2) 構成･分量	ア　基本的な事項に関する説明は簡潔で分かりやすい構成となっている。 ア　授業の中で器楽を扱いやすい分量である。 イ　生徒が考える力を働かせながら学びが進められるよう配慮されている。
(3) 表記･表現	ア　写真やイラストが大きく、写真と説明文が対応していて、理解を深めることができる構成となっている。 イ　文字の配置の工夫、シンプルなデザインなど、視認性への配慮が行き届いている。 ウ　表紙は生徒が主体的に音や音楽に親しめるように配慮されている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　特別支援教育の視点に立った編集が進められており、教科書を用いて視覚支援を充実させた授業展開が可能である。 イ　最終ページに、ギターコードとリコーダー運指表が掲載されていて見やすい。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　音楽（器楽合奏）　]　　発行者の番号･略称[　27　教芸　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　様々なジャンルの名曲や、親しみやすい旋律を演奏し楽しめるような工夫がされている。 イ　和楽器の写真や解説が丁寧に示され、自国の文化に愛着がもてるように工夫されている。 ウ　二次元コードの使用により、調べ学習をしたり器楽演奏を伴奏と合わせたりすることで、より自主的に学習を深めることができる工夫がされている。
(2) 構成･分量	ア　身に付けられる資質・能力を一覧できるページによって生徒が見通しをもって主体的に学習が進められるように工夫されており、基本的な事項に関する説明は簡潔で分かりやすく、基本をふまえた上で発展的な指導に繋げるのに適切な構成になっている。 イ　「演奏のポイント」「練習のポイント」等のコラムにより、演奏の技術向上に役立つ工夫がされており、発展的な指導に役立つ内容となっている。 ウ　教材の分量に過不足なく、本市の実態に応じて柔軟な指導計画を作成できる内容となっている。
(3) 表記･表現	ア　イラストや写真などは見やすく生徒の感性に即して適切に扱われている。 イ　豊富な情報量が見やすく色分け、整理されており、視覚的に落ち着いた表記となっている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　「音楽鑑賞教室」、「音楽の街ー狛江事業」の演奏会で取り上げられる様々な楽器について活用できる内容が取り扱われている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　美術　]　　発行者の番号･略称[　9　開隆堂　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　学習のねらいが明確で、表現と鑑賞がバランスよく、掲載されている。また、「学びの資料」として学習に関わる鉛筆や筆遣い、道具の使い方や手順など、基本的なことを分かりやすく取り上げている。 ア　作業の見通しがもてるように制作手順が詳細に示されている。 イ　日本の浮世絵や屏風といった伝統美術から、現代の漫画作品やアニメーション、映像など内容が多岐に渡っている。 イ　作品の図版が実物と同じ大きさで掲載されていて、「鑑賞」資料として効果的である。
(2) 構成･分量	ア　生徒作品と作家作品の掲載のバランスがよく、生徒の創作意欲を高める工夫がある。 イ　制作者の言葉が掲載されていて、生徒の表現活動や鑑賞に役立つ。 ウ　技法の説明が充実していて、資料集としての要素がある。
(3) 表記･表現	ア　二次元コードから関係する情報を見ることができる。作家のコメント動画や鑑賞のワークシートなどがダウンロードでき、タブレット端末での学習に有効である。 イ　表題や説明文に、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが使用されている。 イ　学習目標が観点別に表記されていて、評価の際の参考になる。また、生徒にもねらいが明確に伝わる。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　パブリックアートや展覧会に関する内容が数多く掲載されていて、美術館のない自治体においても本物に触れる経験の大切さを実感できる。 イ　美術１、美術２・３共にタイルの質感や油絵の凹凸感など、五感で感じられる表紙になっている。 イ　美術２・３が一冊にまとめられている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　美術　]　　発行者の番号･略称[　38　光村　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　表現と鑑賞のバランスがよく、鑑賞の問いを手がかりに、発想と構想を練る手立てを示している。「学習を支える資料」では、道具の使い方や手順、使用する材料の種類や特徴が分かりやすく掲載されている。 イ　実寸大の資料や見開きを使用することで、作者の意図を感じて鑑賞する資料として効果的かつ臨場感が伝わる。 ウ　道徳科をはじめ、他教科やSDGsの17の目標との関連を示していて、横断的学習の手掛かりになる。
(2) 構成･分量	ア　写真や図版が大きく、題材設定が分かりやすい。 イ　作品の解説が丁寧にされていて、造形的な見方・考え方を支援している。 ウ　「資料」が別冊で、作ること、描くことに特化した内容が凝縮されている。
(3) 表記･表現	ア　二次元コードで学習の参考になる資料や音声を読み取ることができ、作品を拡大したり、書きこんで鑑賞したり、360℃様々な角度から鑑賞でき、表現活動に活かせる。 ア　制作過程や用具の扱いについて、写真や絵、文章でまとめてあって、見やすくなっている。 イ　表題や説明文に、見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントが使用されている。
(4) 使用上の便宜･その他	イ　美術２・３に、見開きに加え、紙質も変え、構成にメリハリがあり、工夫されている。また、色や紙の材質から、温かみや柔らかい印象を与える。 イ　「資料」が別冊で軽量のため、制作の際扱いやすい。 イ　美術２・３が一冊になっている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　美術　]　　発行者の番号･略称[　116　日文　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　３冊で構成され、３年間を見通した学年ごとのねらいが明確で、表現と鑑賞の内容と幅広く網羅し、バランスが適切である。 イ　人物画や風景画などの表現活動に鑑賞の要素が取り入れられていて「学びを支える資料」では、制作手順が丁寧に示されていて、作業の見通しがもちやすいよう掲載されている。 イ　全体的に図版が大きく、迫力があり、色も鮮やかである。
(2) 構成･分量	ア　美術２・３が上下に分かれていて、テーマに合わせて学習を深める工夫となっている。 ア　著名人の言葉や地域性のある作品や生徒作品の紹介が多く、身近な印象を与える。 ア　各学年のねらいに沿って、バランスよく掲載されている。発展的な内容も多い。 ウ　道徳科をはじめ、他教科やSDGsの17の目標との関連を示していて、教科等横断的な学習の手掛かりになる。
(3) 表記･表現	ア　二次元コードから、学習に役立つ動画や資料にアクセスできる。彫刻など360℃鑑賞でき、その場の雰囲気や臨場感を味わうことができる。また、音声ガイドは作品の見方、感じ方を問うような語り口で、生徒の感じる、「間」が考えられている。 イ　構成が簡潔で説明が分かりやすい。 イ　表題や説明文に読みやすく間違えにくいユニバーサルデザインフォントが使用されている。
(4) 使用上の便宜･その他	イ　横幅が少し広いため、見開きページの図版に迫力を与える。 イ　３冊（１、２・３上、２・３下）に分かれているので、１冊が薄く軽量で、扱いやすい。 イ　SDGsに関する掲載があり、造形的な取組や作品を紹介している。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　保健体育　]　　発行者の番号･略称[　2　東書　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　口絵のテーマが焦点化され、未来とSDGs、テクノロジーの進化と保健体育、情報の活用と、今日的な課題を取り扱っている。 ア　各章初めに、その章と保健体育に関わる職業人が紹介され、興味・関心がわく内容となっている。 イ　学習課題を解決するために、様々な資料や写真を基に学習を進めることができる。 ウ　「巻末スキルブック」には発展的な学習として、保健の技能をはじめ、命や健康を守るための20のスキルがまとめられている。
(2) 構成･分量	ア　Dマークコンテンツを使うことで数々の動画、シュミレーション、資料図鑑、ワークシート、他教科へのリンク、Webリンクなど発展的に学習が深められる構成となっている。 イ　学年別に保健編と体育編に分かれていることに加え、学習頻度が高い保健編から内容が構成されていて分量的にも扱いやすい。
(3) 表記･表現	ア　基礎的・基本的な知識は本文で簡潔にまとめられており、漢字の多くにふりがなが記されていて、キーワードはゴシック体となり、ポイントが強調されている。 ア　導入の発問（学習課題）が青に白抜き文字で示され、視覚的に見やすくなっている。 イ　全ページカラー印刷であり、生徒の興味を引くようなイラストや写真、グラフなどが色とりどりに示され分かりやすい。 イ　写真や挿絵では、多様性に配慮された多様な人物が表現され、偏りがないよう注意が払われている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　多摩川に隣接する狛江市としては、自然災害に対する教育が重要視されており、本教科書では、ハザードマップ、防災タイムラインなど自然災害に備えた安全対策が充実している。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　保健体育　]　　発行者の番号･略称[　4　大日本　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　各ページの最後には「キーワード」があり、重要な用語を見直し、理解を深めることができる。 ア　オリンピック・パラリンピックの意義・役割・歴史など大きく紹介され、生徒の興味・関心を引き出す内容になっている。 イ　文字が読みやすい大きさで、イラストや資料をバランスよく混ぜている。 ウ　「トピックス」や「ミニ知識」の項目を活用して、発展的に深めることができる。
(2) 構成･分量	ア　授業構成として「つかもう」「話し合ってみよう」「活用して深めよう」があり、一単位時間の授業の流れが整理されているため、見通しをもって学習に取り組めるよう工夫されている。 ア　イラストや写真、資料が質・量ともに充実している。 イ　章のまとめとして、これからの生活に向けて考えるページがあり、学習したことを元に振り返ることができる。
(3) 表記･表現	ア　重要な用語は太字になっていたり、参照すべき資料が豊富かつまとめられており、ポイントをおさえながら学習できる。 イ　図・写真が多く使われ、ダイナミックであり、色づかいも豊かである。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　体育編１章「運動やスポーツの多様性」に狛江第二中学校のダブルダッチ部が掲載されており、身近に感じられる内容である。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　保健体育　]　　発行者の番号･略称[　50　大修館　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　基本的な学習内容はおさえつつ、昨今話題のSNSや多様性も取り上げられており、興味・関心が高まる内容となっている。 ア　「学習のまとめ」では、学びを自己の生き方や社会に活かす視点、日常生活に生かす工夫がされている。 イ　文字だけでなく、イラストやグラフを織り交ぜて説明しており、視覚的に理解できる。 ウ　学習内容をさらに詳しく学ぶことができる「ほり下げる」が随所に設けられ、深い学びが実現できるよう工夫がされている。 ウ　性の多様性について全２ページで扱い、性にかかわる心身の健康について現代的な課題も含めて学習できるように配慮されている。
(2) 構成･分量	ア　各章において【つかむ→考える→まとめる・振り返る】のシンプルな構成であり、学習過程の流れが明確である。 ア　関連する内容が他の項目をまたいでいる時は、「関連マーク」で示され、体系的に学ぶ工夫がされている。 イ　１ページ内のコラムや資料の充実に加え、全体的に情報量が豊富で、幅広く、また掘り下げて学ぶことができる。 イ　「章のまとめ」のアプローチが３観点で構成され、ねらいに沿った学習が行える。
(3) 表記･表現	ア　学習指導要領に示された基礎的・基本的な知識・技能は明瞭に記述され、重要な用語は太字で示されている。 イ　全ページカラー印刷であり人物イラストは、高齢者や障害のある人、外国人など多様な他者との共生が強調されている。 イ　全体的に落ち着いた色で統一されており、本文が識別しやすくなっている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア「コラム」や「事例」で他者との交流や道徳心を養うような工夫がされている。 ア　がん教育を全４ページ（２単位時間）で扱い、「特集資料」ではがんに関する資料を数多く取り上げている。 イ　二次元コードが随所にあり、クイズにトライしたり、ウェブサイトで調べたり、動画で詳しく学ぶ工夫がされている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　保健体育　]　　発行者の番号･略称[　224　学研　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　各時間の冒頭の「ウォーミングアップ」での導入段階の意識付けから、興味・関心を高め~~させ~~、主体的な学びにつながるよう配慮されている。 ア　教科書の下にマーク「情報サプリ」が設けられ、学習内容に関連した知識が得られるようになっている。 イ　豊富なデジタルコンテンツが提供されており、動画等を通して知識及び技能を実践的に学ぶことができる。 ウ　各時間の紙面の右下に「とりくメーター」が設けられ、学習への取り組みを自己評価し、メタ認知ができるようにしている。
(2) 構成･分量	ア　課題の発見から知識の習得、課題解決、知識の活用や探究という主体的・対話的で深い学びができる構成となっている。 イ　随所に「関連」が設けられ、運動の領域および各教科との関連を図って学習が進められ、教科等横断的・探究的に学習が進めやすい構成となっている。 イ　各時間の「エクササイズ」「学びを生かす」で、多様な考えを引き出すことができる課題が設けられ、話し合いを通して思考力、判断力、表現力等を育成できる構成となっている。
(3) 表記･表現	ア　新体力テストは、二次元コードから参照できる動画で、その方法を各自が確かめられるように工夫がされている。 ア　学習している内容（本文）のすぐ横に関連する資料が掲載され、その資料を使ってスムーズに学習が進められる。 イ　思考するための問いをロボットキャラクターで示すことで、楽しみながら深い学びに向かえるよう工夫がされている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　多摩川が近い狛江市としては、防災・安全面については重要である。保健編４章「傷害の防止」では、自然災害を過去の大きな災害から学ぶ教訓の形で展開し、「もっと広げる深める」を含め全６ページ（３単位時間）で扱い、資料も数多く取り上げている。 イ　いじめについて取り上げられ、身近な信頼できる相手への相談及び相談窓口も示されている。 イ　二次元コードからの「章デジ」が設けられ、各章の資料やワークシートもアクセスでき、活用できるアプリが紹介され、有用なウェブサイトも備えられている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　　岩瀬　敏郎

種目名[　技術・家庭（技術分野）　]　　発行者の番号･略称[　2　東書　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	イ　参考資料の量が適切であり、授業者にとって活用しやすい。 ウ　専門的な情報も掲載されているため、原理なども含め発展的な指導がしやすい。
(2) 構成･分量	ア　問題解決のページに、問題の発見から課題を設定することや探究についての具体例が示されており理解しやすい。 イ　家庭用電気製品の火災発生状況が示されているため、電気の危険と安全な使用について理解しやすい。 イ　漢字にフリガナが記載されている割合が高い。
(3) 表記･表現	イ　使用されている図が見やすく、学習者にとって実物をイメージしやすい。 イ　色使いがやさしく、親しみやすい印象がある。 イ　写真や図が適量に使用されている。 ウ　写真や図の角が丸めてあり、見た目も柔らかく親しみやすい。
(4) 使用上の便宜･その他	イ　二次元コードで参考となる動画が見られる。動画の内容が充実しているため、そのまま見せるだけでも、高い学習効果が期待できる。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　　岩瀬　敏郎

種目名[　技術・家庭（技術分野）　]　　発行者の番号･略称[　６　教図　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　実習例や職業の例が具体的に示されている。 イ　情報量が精選されているため、教科書な流れのまま授業を進めやすい。 ウ　発展的な内容については別冊『スキルアシスト』に掲載されている。
(2) 構成･分量	ア　すべての分野が、①技術をみつめよう、②技術を生かそう、③未来をつくろう、という構成になっている。 イ　実例や実物の写真が多く使われており、生徒が興味・関心をもてる内容になっている。
(3) 表記･表現	ア　内容が精選されているため、各ページが見やすくなっている。 イ　色使いがやさしく、親しみやすい印象がある。 イ　イラストや写真が大きく、見やすい。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　二次元コードで参考になる動画が見られる。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　　岩瀬　敏郎

種目名[　技術・家庭（技術分野）　]　　発行者の番号･略称[　9　開隆堂　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　事例や実物の写真が多く、理解しやすい。 ウ　専門的な情報が掲載されているため、原理なども含め発展的に学習に取り組むことができる。
(2) 構成･分量	ア　それぞれの項目で、その技術を使った問題解決について触れられている。 イ　照明器具では、各照明器具の消費電力の違いが明確に示されている。 イ　LED が光る原理がわかりやすく、二次元コードを読み取ると動画の解説がある。
(3) 表記･表現	ア　一文が長くないため、わかりやすく簡潔に記載されている。 イ　色使いがやさしく、親しみやすい印象がある。 イ　文に対する図や写真の掲載量が適切である。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　二次元コードで参考となる動画を見ることができる。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　　岩瀬　敏郎

種目名[　技術・家庭（家庭分野）　]　　発行者の番号･略称[　2　東書　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　調理実習の例が数多く掲載されている。また、「サスティナブルクッキングに挑戦しよう」では、環境のことを考えた実習例などが掲載されている。
(2) 構成･分量	ア　食→衣→住→消費→家族の順で書かれている。１学年では食に興味を示しやすく、３学年では家族について深く考えられるようになるため、扱いやすい順で構成されている。
(3) 表記･表現	ア　食品のおさえ方では左利きの例も示されている。 ア　指先での計量では、塩の「少々」や「ひとつまみ」が写真付きの説明で分かりやすい。 イ　消費者トラブルの例では、イラスト付きで分かりやすくまとめられている。
(4) 使用上の便宜･その他	イ　「レッツスタート」、「考えてみよう」では、課題が示されている。 イ　各ページ右上の二次元コードがある。読み取った資料が見やすい。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　　岩瀬　敏郎

種目名[　技術・家庭（家庭分野）　]　　発行者の番号･略称[　６　教図　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	イ　調理実習例が、テーマごとにまとまっている。間違ったやり方の写真も掲載されており、実習前に活用しやすい。 ウ　「魚の三枚おろし」などの発展的な内容に関しても、写真を提示し詳しく解説されている。
(2) 構成･分量	ア　家族→食→衣→住→消費の順で書かれている。 イ　分野の初めに「自立度チェック」があり、それに関連するクイズ「考えてみよう」が写真やイラスト付きで示している。
(3) 表記･表現	ア　巻頭で「年中行事とわたしたちの暮らし」が月別ごとにイラストでわかりやすく表現されており、実生活をイメージしながら学習をすることができる。 イ　資料「クレジットカードの仕組みを知ろう」では、クレジットカードの仕組みが見開き２ページで大きく掲載されている。
(4) 使用上の便宜･その他	イ　学習内容の振り返りや、中学校家庭科分野の学習について記入できる欄があるため、記入する内容を意識しながら学習に取り組むことができる。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　　岩瀬　敏郎

種目名[　技術・家庭（家庭分野）　]　　発行者の番号･略称[　9　開隆堂　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　調理実習例が、見開き２ページにまとまっており、見やすい。 ウ　調理実習例に一人分の材料と分量の写真が掲載されており、視覚的に確認しやすい。
(2) 構成･分量	ア　写真が豊富に掲載されており、実習前にイメージしやすい構成となっている。 ア　家族→食→衣→住→消費の順で書かれている。
(3) 表記･表現	ア　「食品成分表」の数字のフォントが見やすい。 イ　「消費者の権利と責任を考えよう」が見開き２ページで大きく掲載されている。
(4) 使用上の便宜･その他	イ　C「消費生活・環境」では、「参考」の記載があり、日常生活に関連付けながらと知識を深められる工夫がある。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　英語　]　　発行者の番号･略称[　2　東書　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　異文化理解、国際理解、日本文化、学校生活、平和、人権問題、ユニバーサルデザインなど多岐に渡った内容になっている。英語での内容理解をしながら、学びを広げることができる。 イ　各 UNIT の Stage Activity で、その UNIT の復習ができる。更に Real Life English などで、日常的な場面を設定したコミュニケーション活動が段階に応じて、取り入れられている。 エ　Grammar for Communication で、文法の知識を取り入れることができるよう工夫されている。
(2) 構成･分量	ア　各 UNIT に Read and Think があり、読み物が多い構成になっている。週４時間の授業内容に対する配分として適切である。 イ　全体的に、４技能を学習する上で適切な構成・分量であり、バランスの取れた学習がしやすい。Let's Read は身近な話題・題材が多く、リーディング力を高めやすい構成である。 ウ　第１学年で「be 動詞」と「一般動詞」を同じページで扱っており、２つの動詞を同時に学ぶ構成になっている。 ウ　各 UNIT の冒頭に Preview として、目的・場面・状況を確認できるようになっている。
(3) 表記･表現	ア　絵や写真に対して、文字がバランスよく配置されている。そのバランスの一例としては、各 UNIT に色分けがされており、タイトルが常に右上に示されていて、分かりやすく見やすい。 イ　写真やイラストはオーソドックスな構成になっており、斬新さより見やすさを重視している。 イ　写真やイラストの配色については、全体的に濃い目の印象である。
(4) 使用上の便宜･その他	イ　各ページに二次元コードがついており、家庭学習時に音声を使った学習ができる。 イ　二次元コードのコンテンツ内に、New Words に関するクイズがあり、楽しみながら学習する工夫がされている イ　資料の Unit Activity Plus と巻末の CAN-DO リストが分かりやすい。 。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　英語　]　　発行者の番号･略称[　9　開隆堂　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　日本文化、環境問題、時事問題、SDGs など生徒たちの日常に沿った内容など、生徒の関心を引き出す内容を扱っている。 イ　コミュニケーションの目標が明確であり、Scenes で使えるシチュエーションを提示しているため、実践的なやり取りができる。 ウ　長文読解のために使用できる読み物資料が充実している。 ウ　Retelling など、生徒が表現力を高めることができる活動となっている。
(2) 構成･分量	ア　Scenes, Turning in, 本文、Review& Retell, Action の５つの構成で成り立っており、4 技能が身につけられる構成となっている。とくに Scenes では基本文を学習することができ、単元を見通した文法事項が学べる。 イ　全体の英文量、語彙量は適切であり、リーディング力を高めることができる。 ウ　Review が各単元後にあり、Retelling を通して発展学習がしやすい。 ウ　１年次で過去進行形の導入、２年次で受け身の導入、３年次で仮定法過去の導入がある。
(3) 表記･表現	ア　文法の説明項目ではカラフルに色を使っていて、分かりやすく表記されている。 イ　写真やイラストが多用されており、配置、配色、大きさも効果的に使われていて視覚的にも理解しやすい。興味を引くレイアウトとなっている。 ウ　Speech や Discussion のための Our Project の番号が 3 年間で通し番号になっていて、確認しやすくなっている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　１年次の Get Ready が小学校からの移行段階として分かりやすい構成となっている。 イ　各ページに二次元コードが付いており、文法事項や本文内容をアニメーションで見ることができる。「英語早わかり」動画や「単語アプリ」で文法事項の確認が行え、家庭学習などに活用しやすい。 イ　巻末の CAN DO リスト等資料が充実していて、達成度チェックができる。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　英語　]　　発行者の番号･略称[　15　三省堂　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　自国の伝統や文化、外国の生活や文化、社会的な課題などの豊富な題材を扱っている。 イ　各 Lesson の Goal Activity ではやり取りやプレゼンテーションを行う形式で、実践的コミュニケーション活動ができる。 イ　Talk では「道順を尋ねる」など、又 Project では「スピーチ『My Dream』」など活動に取り組む目的や場面などを設定したやり取りや発表があり、表現力の育成に効果的である。 エ　個性豊かなキャラクターが登場し、ストーリーを楽しめる本文になっている。
(2) 構成･分量	ア　各 Lesson では聞くことから導入し、新出文法を用いて読み物や対話文を扱っている。Goal Activity として発表する形式で、４技能がバランスよく構成されている。 ウ　１年生の教科書の「Starter」が充実しており、小学校からの接続が円滑にできる。 ウ　文学作品や人物伝、新聞や雑誌の記事など、様々なジャンルの題材を扱っている。
(3) 表記･表現	ア　見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを使用している。 ア　取り組む内容によってフォントを変えていて、目的が分かりやすくなっている。 イ　写真やイラストが多く用いられ、生徒の興味・関心を引き、また内容理解に役立つように効果的に使われている。 ウ　巻末の資料のページが多く、単語の補充や情報収集に活用できる。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　１年生の教科書に小学校で学習した単語がイラスト付きであり、小学校からの流れが円滑になる。 イ　巻末の資料に「What Can I Do?（Can-Do リスト）」があり、英語を使って何ができるようになったか達成度を確認できる。 イ　巻末に「二次元コードを活用しよう！」があり、発音、単語、基本文などを視聴でき、生徒が自分のペースで学ぶことができ、個に応じた学びにつながる。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　英語　]　　発行者の番号･略称[　17　教出　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　身近な社会（環境問題や盲導犬、ユニバーサルデザイン手話など）、異文化理解に焦点を当てており、現代社会と関連しているため、生徒の関心を引く内容になっている。 イ　「Tips for ～」は生徒の言語活動を促進する大きな手助けになる。 ウ　各単元にTaskを設け、本文の振り返りを話すこと、読むことによってより深めることができる。 ウ　Activities Plusは学んだ表現を使いながら復習できるよいきっかけ作りになる。
(2) 構成･分量	ア　各Lesson後に文法のまとめ・振り返りが載っており、発展的な言語活動をして、どれほど達成できたか、記号の表現を用いて確認することができる。 ア　４技能を高める構成であるだけでなくTaskにおいて「方法」を具体的に示す工夫がある。 イ　文法のしくみをまとめたページを見ることで、要点をすぐに理解できるような構成になっている。 ウ　第１学年から第３学年の教科書で同程度の英文量が扱われている。
(3) 表記･表現	ア　文章の構成や基本文型が分かりやすく表記されている。 イ　実際の写真を用いたり、イラストを使用したりすることで、興味・関心を引きやすい。 イ　本文中の登場人物の絵とLet's Listenなどに使われている絵のテイストが異なっているため、分かりやすい。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　多岐に渡るテーマを取り扱っているため、多様な考え方を身に付けることができる。 イ　各Partに二次元コードが付いており、家庭学習に役立てることができる。 イ　巻末のCan Doリストが学習指導要領の４技能５領域の育成とよくリンクしている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　英語　]　　発行者の番号･略称[　38　光村　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　SDGs に関するテーマ、人権教育、外国人児童・生徒等教育、防災教育等を扱っている。 ア　同じ学校の友人同士のやり取りをとおし、場面設定が日常生活に特化しており、親しみやすい内容になっている。 イ　友人同士のやり取りが多く、口語的な表現を学ぶことができる。 ウ　プレゼンテーションやディスカッションなど発展的な学習ができるような工夫がある。 ウ　Let's Read（読み物教材）をとおして、まとまった分量の文章を読むことができる。
(2) 構成･分量	ア　「話の大筋をつかむ」「話の細部を読み取り、場面にそって練習する」「単元の目標に応じた言語活動に取り組む」という構成で、４技能習得のためのバランスがよい。 イ　全体の英文量、語彙量は適切である。 ウ　帯教材（短時間学習用の教材）と小教材（単元を補強する教材）を活用することで、総合的な英語の力を身に付けられる。
(3) 表記･表現	ア　第１学年の教科書では小学校との接続期の英文には活字体と書き文字との差異の生じない書体を使用している。 イ　内容を推測しやすいように、またコミュニケーションの目的や場面、状況が分かるような写真やイラストになっている。 ウ　表記・表現の基準は全学年に渡って統一されている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　身近で時事的な社会問題、教科等横断的な内容まで多角的な視点で構成されている。 イ　各 Part に二次元コードのコンテンツがあり、興味・関心をもって学ぶことができるようにアニメーションや映像、音声等が収められ、生徒が家庭学習を進める中で参考となり、学びが広がる。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　英語　]　　発行者の番号･略称[　61　啓林館　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　身近な環境問題や日常生活に沿った話題や場面設定が多く、また他国の文化なども幅広く扱っているため、生徒が内容に親しみやすい。 イ　各パートにThink & Speak 、Write が設定され、基本的かつ実践的な会話練習及び英作文練習ができる。 ウ　Project を活用して、技能統合が必要な学習を実践できるだけではなく、様々な「日本の伝統文化」を扱っているため、「世界の中の日本」について考えることができる。
(2) 構成･分量	ア　各Unit に４技能の活動がバランスよく扱われている。 ア　be 動詞、can、一般動詞を学ぶ配列となっており、第１学年には理解しやすい。第３学年では世界で起こっている様々な問題を通して「ツールとしての英語の利便性」を理解することができる。 ア　各Unit に授業内で行えるペアワークが設定されており、授業で活用しやすい。 ア　頻繁に使用する不定詞・動名詞の学習を第１学年で扱っている。。 イ　見開き構成になっており、本文、単語の量なども適切である。
(3) 表記･表現	ア　本文等のフォントや文字サイズが見やすい表記となっている。 ア　第１学年はより英語に親しめるよう、第２、３学年とは異なる、より見やすいフォントを使っている。 イ　鮮やかな実物の写真や配色のよいイラストを場面や状況によって適切に配置し、生徒が内容に興味をもつことができる工夫がみられる。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　修学旅行などの身近な話題から時事的な社会問題、また教科等横断的な内容まで多角的な視点で構成されているため、グローバルな考え方を身に付けることができる。 イ　二次元コードにより、自宅での音読練習、スクリプトの確認など家庭学習に有効な教材が準備されている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　特別の教科　道徳　]　　発行者の番号･略称[　2　東書　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　近年活躍したスポーツ選手が取り上げられていたり、従来の教科書から継続して記載されている内容が取り上げられていたり、幅広く内容が取り上げられている。 イ　「plus」という資料が掲載されており、自分の周りの事象について関心をもたせる工夫がされてる。 ウ　「考えよう」「見つめよう」という設問があり、考えた内容を深める設問がある。 エ　二次元コードからアクセスできるデジタルコンテンツが豊富である。
(2) 構成･分量	ア　各内容項目はバランスよく配置されており、「人権・いじめ」の項目がやや重視されている。 ア　小学校で扱う内容が取り上げられており、中学生として自己を見つめ直すことができる構成となっている。 イ　巻頭の「道徳科とは」において、授業の流れや様々な取組方を示している。
(3) 表記･表現	ア　文章だけでなく、絵や写真を通して考えさせる教材もあり、表現や内容についての工夫が見られる。 ア　各教材のタイトル脇に、主題名が記載されている。 ア　人物や難しい言葉に番号を振り、教科書下記に補足説明がされている。 ア　ページを２分割して文章が書かれている教材がある等、内容によって文章の表記を変えている。 イ　キャラクターを用いて場面整理がなされており、視覚的に分かりやすい。 イ　写真や資料などが見やすく配置されている。本文も読みやすい。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　巻末に「道徳×SDGs」というSDGsと道徳を関連付けた教材を掲載している。 ア　第３学年では「きれいな川」という題材が取り上げられており、多摩川や野川に結び付けて考えることができる。 イ　SNSに関する内容が取り上げられている。 イ　「いじめ問題」や「国際理解」、「情報教育」等、今日の課題について考える教材が収録されている。 ウ　巻末に自分の学びを振り返るワークシートや「心情円」がある。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　特別の教科　道徳　]　　発行者の番号･略称[　17　教出　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　パラリンピック選手や、近年注目されている将棋の棋士が取り上げられている。 イ　学びに役立つ動画や音声につながる二次元コードがあり、より深く題材や問いに迫れるようになっている。 イ　短編教材や詩・歌詞など、取り組みやすさを重視した教材が多くある。 イ　「ひろば」というページで、教材での学びを広げたり深めたりすることができる。 ウ　「学びの道しるべ」では、生徒同士が意見を交わすことができる発問が掲載されている。
(2) 構成･分量	ア　各内容項目はバランスよく配置されており、「キャリア教育・社会参画」の項目が重視されている。 ア　「いじめ」「いのち」について関わりのある教材が一目で分かるようになっている。また「いじめ」について、様々な内容項目から、取り組める。 イ　「やってみよう」では学んだことを体験的に取り組んで深めることができる。 イ　SDGs に関する教材がバランスよく配置されている。
(3) 表記･表現	ア　１時間１教材とし、コラムなどは精選され、35 にまとめている。 ア　漢字にふりがなが多くふられている。 ア　教材によって太字で小見出しがあり、文章の内容理解がしやすいようになっている。 イ　人物を取り上げている場面ではその人物の写真が、自然や環境、災害については具体的に事象を示す写真が取り上げられている。 イ　挿絵が多く配置されており、描かれた人物の表情が豊かに描かれている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　伝統・文化についての教材が複数掲載されており、多角的に自分の郷土について考えられるようになっている。 イ　３学年とも「多様性の尊重」や「SDGs」のテーマを取り上げている。SDGs との関わりで学びを深めることができる。 ウ　巻末のワークシートで、学期ごとや１年間のまなびを振り返ることができる。 ウ　「よりよく生きる」ことについて考えるページが教科書の最後に掲載されている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　特別の教科　道徳　]　　発行者の番号･略称[　38　光村　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　話し合い活動のための教材や、本に直接書き込める教材が用意されている。 ア　世界遺産となった富士山の環境問題について取り上げられている。 イ　コラムの内容が詳しく書かれており、充実したものとなっている。 イ　アニメのような絵や人気作家の漫画などを使用し、古典的な教材が漫画形式で掲載するなど、生徒に興味・関心をもたせやすいようにしている。 ウ　付録に小学校で学ぶ教材が掲載されている。もう一度学び直し、多様な見方で考えられるよう工夫されている。 ウ　「見方を変えて」や「つなげよう」という設問があり、多様な見方や考えに繋がるようになっている。
(2) 構成･分量	ア　１時間の学びが単独ではなく、関連する内容項目が結び付くような教材配列になっている。 ア　「やってみよう」という設問があり、生徒同士で対話しながら考えを深めていけるようになっている。 ア　「道徳道案内」が冒頭にあり、１年間で学ぶことを分かりやすくまとめている。
(3) 表記･表現	ア　写真や挿絵がバランスよく配置されている。また、挿絵が場面ごとの主人公の表情が想像しやすい絵になっている。 ア　生徒に意識してほしい内容を「道徳で大切にしたいこと」と表現し、分かりやすく表記している。 イ　教材名の背景を４つの視点で色分けし、どの視点の教材かを一目で分かるようにしている。 イ　やや黄色味がかっている紙を採用しており、優しく落ち着いているように感じる。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　「自分の暮らす地域に目を向けよう」というページで、地域の特色について考える工夫がされている。 イ　いじめにつながっていく「いじり」について取り上げられている。 イ　コラムでは、SDGs，情報モラルなどを学び、考えさせる工夫がある。 イ　３学年とも「情報モラル」について考える教材がある。 ウ　巻末の振り返りシートには毎時間ごとに振り返りを記入できる。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　特別の教科　道徳　]　　発行者の番号･略称[　116　日文　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　新規教材と従来からある教材とのバランスがよく考えられている。 ア　「いじめ」と向き合うための教材が、第１学年では６つ、第２学年では５つ、第３学年では４つ掲載されている。 ア　様々な分野で活躍する現代人を取り上げている。 イ　第１学年の教科書では、前半に有名な漫画家や人気漫画を取り入れ、関心をもちやすいように工夫されている。 ウ　「視野を広げて」というページで、他教科などとつなげて、生き方について多様な見方で考えることができる。
(2) 構成･分量	ア　「あすへのメッセージ」で教材に登場する人物からのコラムが掲載されており、生き方について考えを深める工夫がされている。 ア　「考えてみよう」や「自分に＋１」という設問があり、道徳的価値に迫ることができる構成となっている。 イ　各教材の他教科等との関連が明記されており、学びを深める工夫がされている。
(3) 表記･表現	ア　本文の文字の大きさはやや小さめである分、概ね１ページに１つの挿絵が入り、挿絵や写真が多く使われている。 イ　教材の初めのページに登場する人物が丸枠で紹介されている。 イ　写真や絵がページいっぱいに配置されておらず、まとまりがあり読みやすくなっている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　「自助」「共助」など、災害時における行動について考える補助教材もある。 ア　「受け継ぐかたち・思い・地域のよさ」というページは、地域の実態について考える機会となる。 イ　「ジェンダーレス」について取り上げている。 イ　iPS 細胞が取り上げられており、臓器提供とともに、命について深く考えられるようになっている。 イ　３学年とも「多様性の尊重」や「SDGs」のテーマを取り上げている。 ウ　分冊の道徳ノートがあり、振り返りや自己評価ができる内容となっている。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　特別の教科　道徳　]　　発行者の番号･略称[　224　学研　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　偉人や現代で活躍する人物を様々な分野から取り上げている。 ア　現役を含む多くのオリンピアン、パラリンピアンが取り上げられている。 ウ「深めよう」は、発展的な内容を話し合う手だてとなる。 ウ　「クローズアップ」という学習ページで、生き方の選択肢が広がるよう関連情報が掲載されている。 ウ　考える方法・タブレットの活用方法・考えを深める４つのステップが書かれており、授業に取り組みやすくする工夫がみられる。
(2) 構成･分量	ア　各内容項目がバランスよく配置されており、「いのち」の尊さが重視されている。 ア　SDGs、多様性、キャリアについてそれぞれユニットに分け、学習しやすいよう工夫している。 ア　思考をより深められるよう、複数の話し合いのツールが紹介されている。 イ　教材の下段に、メモを書き込むことができる枠がある。
(3) 表記･表現	ア　人物や難しい言葉に番号を振り、教科書下記に補足説明がされている。 イ　人気の漫画や写真を多く採用しており、目を引き、興味をもちやすい。 イ　生徒に考えさえたいテーマを、イラストや写真を用いて表現しており、理解しやすい工夫がされている。 ウ　考えるきっかけを示すマークが掲載されている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　SDGs と関連させて深く学べるユニット学習部分がある。 ア　災害に関する教材を掲載しており、住んでいる地域の災害の可能性について学びが広がるようになっている。 イ　３学年とも「SDGs」や「キャリア」「多様性「情報モラル」などの今日的な課題を取り上げている。 イ　スペースデブリに関する教材が用意されており、最先端の話題が取り上げられている。 ウ　１学期から３学期までの各学期の振り返りのワークシートが巻末にある。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　特別の教科　道徳　]　　発行者の番号･略称[　232　あか図　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　従来から使われてきた教材が多く扱われている。また、読み物資料の時代背景が様々であり、読み応えがある。 ア　有名漫画を用いた内容の他、近年活躍した、または現役で活躍してるアスリートが多く取り上げられている。 イ　役割演技を取り入れた教材があり、生徒が主体的に考えるための工夫がある。。 ウ　「マイプラス」は、様々な視点から考えを深められるよう工夫されている。 ウ　「いろいろな見方で考える」「考えを深める」という設問があり、多様な見方につなげられる。
(2) 構成･分量	ア　各内容項目はバランスよく配置されており、「生命の大切さ」の項目が重視されている。 ア　「いじめ」「情報モラル」「キャリア」に関する教材が、それぞれまとまって掲載されている。 ア　「Thinking」という自分を見つめなおし、学習内容を深めるコラムが掲載されている。 イ　各教材の他教科等との関連が明記されており、学びを深める工夫がされている。
(3) 表記･表現	ア　教材に複数人登場する場合、挿絵で登場人物の紹介があり、内容を理解しやすくする工夫がされている。 イ　人物の心情が感じられるような写真が多く使われている。 イ　教材の内容の雰囲気に合わせた色使いがされている。 イ　写真や挿絵は大きめで、バランスよく配置されている。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　「ふるさとに学びを広げよう」というページで、地域について考える内容が掲載されている。 イ　目標達成のツールとして大谷翔平選手の本人直筆のマンダラートが記載されている。 イ　巻末付録にSDGsの視点から学びを振り返る内容が掲載されている。 イ　３学年とも「情報モラル」「共生」「キャリア」について考える教材がある。第２学年ではスマートフォン依存度チェックシートがある。 ウ　巻末のワークシートで、学期ごとに学びを振り返ることができる。

様式第２号（第４条関係）

狛江市立学校使用教科書調査研究資料

教科書調査研究委員会委員長　岩瀬　敏郎

種目名[　特別の教科　道徳　]　　発行者の番号･略称[　233　日科　]

調査研究の観点	調　査　研　究　の　内　容
(1) 内容の選択	ア　「リョウとマキ」という教材が３年間のシリーズものになっており、学びを繋いで考える工夫がされている。 ア　稲盛和夫や森英恵などの現代に活躍した人物が取り上げられており、興味・関心をもって学習に臨めるよう工夫されている。 イ　４コマ漫画や内容項目に関わるアンケート結果を用いて、関心を引き出す工夫が見られる。 ウ　ウェルビーイングカードで考え方の手がかりをつかむことができ、考えの視点を広げることができる。 ウ　「考えてみよう」「深めよう」という設問があり、多様な見方に繋げられる。
(2) 構成･分量	ア　各内容項目はバランスよく配置されており、「キャリア」「社会を生きる」の項目が重視されている。 ア　各教材、1.5 ページ程度で構成されており、１時間で学びを深めるために適度な分量になっている。 ア　教材の付属資料等がなく、シンプルな構成となっている。 イ　学年に合わせて教科書のタイトルが異なる。
(3) 表記･表現	ア　文字は大きくて読みやすい。 ア　文章の下部に大きく余白がある。 ア　１ページ全体に渡って写真を載せ、躍動感が生徒に感じ取れるような工夫がされている。 ア　目次が多色で彩られておらず、見やすい。（←変更なし　元のまま）イ　実際の様子や情景を捉えやすい図や写真が掲載されている。 ウ　図や写真、挿絵が多適度に用いられ、すっきりしている。また、全体的に落ち着いた色使いで各ページが見やすい。
(4) 使用上の便宜･その他	ア　「わたしたちの郷土」というページに、日本各地の特色が掲載されており、自分が住む地域について考えるきっかけとなる。 イ　社会的な課題である「生きづらさ」が取り上げられている。 イ　キャリア形成に関する教材がある。